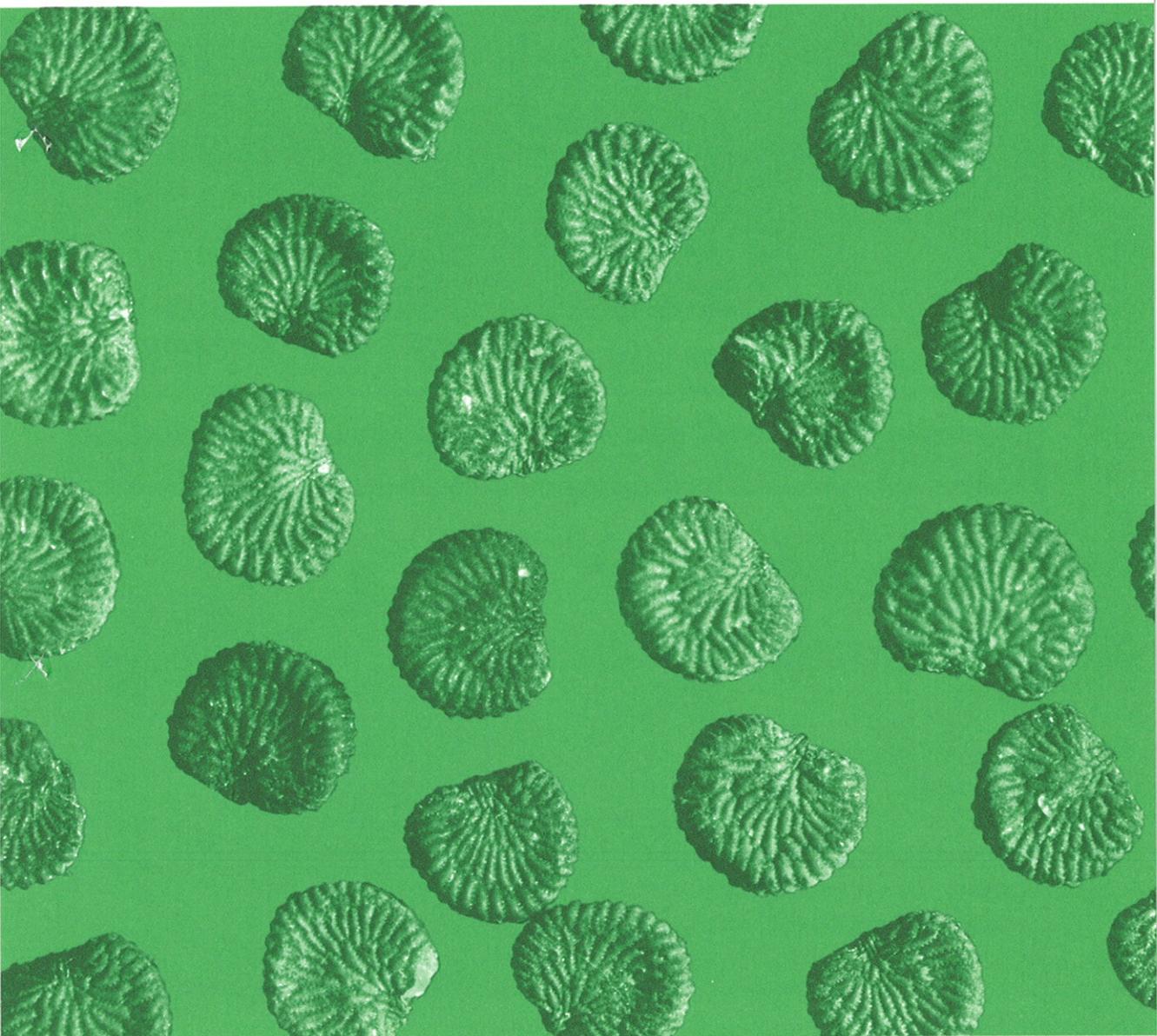


# 植調

第40巻第11号



ムシリナデシコ (*Silene armeria* L.) 長さ0.6mm

財団法人 日本植物調節剤研究協会編

# 中期・一発処理剤の効果安定につながる、初期除草の定番！

水田用初期除草剤

初

ペクサー<sup>®</sup>クロアゴル  
1キロ粒剤

## 特長

- 発生前～始期の使用で、後に使用する中期剤・一発処理剤の効果をさらに安定させます。
- すぐれた経済性で、低成本稻作に貢献できます。
- 人畜・水産動物・環境に低毒性です。

®科研製薬(株)登録商標



JAグループ

農協

全農

経連



三井化学クロップライフ株式会社

三井化学 クロップライフ株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目12番8号

## SU抵抗性雑草\*も、田植同時におまかせ！

SU抵抗性  
ホタルイに！

SU抵抗性  
アゼナ類に！

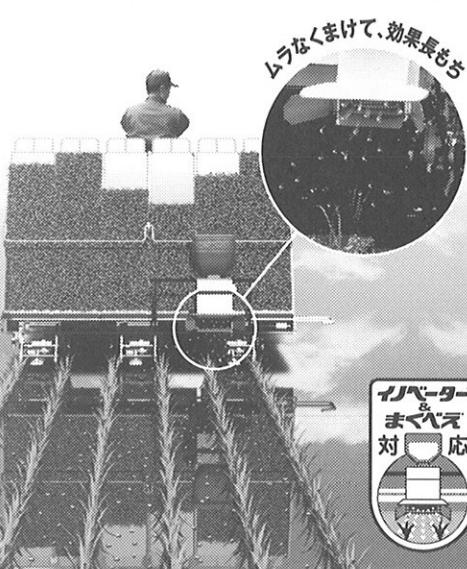
SU抵抗性  
コナギに！

SU抵抗性雑草に効く、田植同時処理除草剤

バイエル

イノーバ<sup>®</sup>DX  
1キロ粒剤

- 田植後に行っていた従来の除草作業が省略できます。
- 田植同時散粒機で均一散布が可能。安定した効果が期待できます。
- 田植と同時に除草剤散布が完了。散布適期を逃しません。



®は登録商標

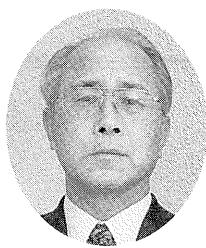
\* SU抵抗性雑草とは？多くの水稻用除草剤に含まれるSU剤(スルホニルウレア系除草剤)に、抵抗性を持つ雑草のことを「SU抵抗性雑草」と呼んでいます。

- 使用前にはラベルをよく読んで下さい。●ラベル記載以外には使用しないで下さい。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。



Bayer CropScience

バイエルクロップサイエンス株式会社  
東京都千代田区丸の内1-6-5 〒100-8262  
[www.bayercropscience.co.jp](http://www.bayercropscience.co.jp)



## 卷頭言

### 除草剤の剤型選択

(財) 日本植物調節剤研究協会 東北支部長 荻原武雄

水田除草剤は、つい最近まで3kg粒剤が一般的に使われていたが、今や1kg粒剤、フロアブル剤、ジャンボ剤や顆粒水和剤と夢のような話であった薬剤が実用化され、平成18年には、全国でジャンボ剤だけで33万ha以上の水田で使用されている。それぞれの剤型に特徴があり、稻作農家はどのような判断で薬剤ごとの剤型を選んでいるのだろうか。

昨年秋、東北各県の水田除草剤に関わっている普及指導員の方々に、剤型選択についてのアンケート調査をさせていただいた。

それによると、東北全体で1kg粒剤が最も多く使用されているが、北東北ではジャンボ剤、南東北ではフロアブル剤が増加するとの回答が多い。全体にジャンボ剤・フロアブル剤の使用割合は高くないが、県によって、また、各地域の営農形態によっても剤型ごとの使用割合が大きく異なって特色が出ていることが分かった。

果樹や大規模畑作地帯ではフロアブル剤が使い易いとの理由から多く使用され、水稻単作地帯では1kg粒剤の使用が多い。

顆粒水和剤は普及割合が低く、地域によってよく知られていないようであり、ポジティブリスト制度に対応して、剤型選択変更を指導した地域はごく一部であった。

農業生産者は、経営の主たる作物には現状で大きな課題がない限り新しい技術の導入は極めて慎重になる。

新しい技術を提供する側の価値判断と受ける側とは常に一致する訳ではないが、農業生産者が十分に剤型の内容を知らないままに正しい選択ができない場合や、特性を生かす使用法が行われなかつたために評価が劣る結果になること

は互いに残念なことである。

稻作が主体か補完作物か、農業専業か兼業か、土日百姓か、誰が薬剤散布するのか。圃場整備は行われたか、圃場区画の大小は、畦畔や農道の整備は。主要雑草は何か、SU抵抗性雑草はあるのか。薬剤散布は田植え同時か、田植え後何日か。何日水深を保てるか、表層剥離は多いか少ないか。販売はJAか、減農薬栽培米か。薬剤購入はどこからで、薬剤の値段は、等々農業生産者は頭を巡らす。

化学肥料が普通化成から高度化成に変わると、研究者や技術者の一部で高度化成は施肥ムラが生じるとの理由から、高度化成普及に消極的であったが、農業生産者は40kg袋から20kg袋肥料への利便性と作業性の良さから、瞬く間に高度化成が定着した事例を経験したことがある。

農業生産者は自分の経営や栽培技術全体を総合的に判断し、多少のリスクを覚悟して導入すべき技術や作業法を選択している。

先の調査では、顆粒水和剤は使用に面倒はあるが、使用後に包装資材等の廃棄物処理が容易で、環境に優しい剤型であると農業生産者からの評価が高い。

ペットボトルが飲料容器として定着する一方、その空容器の処理が社会問題化している。この予測できる問題をペットボトル導入の際、どのような検討をし対応策を考え導入したのであるか。

今後は、技術を提供する側、使用する側の価値判断だけではなく、そこから発生するであろう様々な状況までが評価と選択の対象となってきている。

目 次  
( 第 40 卷 第 11 号 )

卷 頭 言	平成 18 年度水稻関係除草剤試験
除草剤の剤型選択 ..... 1	成績概要 ..... 14
<財日本植物調節剤研究協会 東北支部長 荻原 武雄>	<財日本植物調節剤研究協会 技術部>
《シリーズ》果樹の生育調節剤研究の現状(1) 果樹における生育調節剤利用の現状と展望 ..... 3	農薬生物活性研究会第 24 回シンポジウムの 開催について ..... 93
<財農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所 樺村 芳記>	<日本農薬学会 農薬生物活性研究会>

## よりよい農業生産のために。三共アグロの農薬



●三共アグロの優れた製剤技術から生まれた グリホサート液剤

### 三共の草枯らし。

●移植前後に使える 初期除草剤

### シンク<sup>®</sup>乳剤

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

### 三共アグロネット会員募集中!

詳しくはホームページをご覧ください。

●SU抵抗性雜草(ホタルイ等)に3成分で効果がある  
投げ込み型一発処理除草剤

### クサトリー<sup>®</sup>DX

ジャンボ<sup>®</sup>H/L・1キロ粒剤75/51・フロアブルH/L

●白化させて枯らす  
非SU型初・中期一発剤!!

### イネエース

1キロ粒剤

●効きめの長~い  
初・中期一発処理除草剤!!

### ラクダーフロ<sup>®</sup>

フロアブル・Lフロアブル・1キロ粒剤75/51

●がんこな草も蒼白に  
初・中期一発処理除草剤!!

### シロノック<sup>®</sup>

H/Lフロアブル・Lジャンボ<sup>®</sup>

●使いやすい  
初期一発処理除草剤

### ミスラッシャ<sup>®</sup>粒剤

1キロ粒剤

●SU抵抗性の  
アゼナ・ホタルイに

### クサコント<sup>®</sup>フロアブル



三共アグロ株式会社

SANKYO T113-0033 東京都文京区本郷4-23-14  
<http://www.sankyo-agro.com/>

## ■ シリーズ ■ 果樹の生育調節剤研究の現状 (1)

# 果樹における生育調節剤利用の現状と展望

(独) 農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所 横村芳記

## 1. はじめに

植物生育調節剤は、様々な樹種において、摘花・摘果、新梢伸長制御、落果防止、果実の成熟や品質の制御など多様な目的で使用されており、今日の果樹栽培において極めて重要な役割を担っている（表-1）。このため、平成14年の無登録農薬問題に端を発した農薬取締法の改正に当たっては、殺菌剤や殺虫剤だけでなく植物生育調節剤についても、農薬登録のない品種やマイナーな作物への対応が大きな課題となった。また、平成18年5月には、食品衛生法に基づいて残留基準が設定されていない農薬等が一定量以上含まれる食品の販売等を原則禁止するポジティブリスト制度が施行されたが、果樹栽培では植物生育調節剤の散布にもスピードスペレーヤーが多用されることから周辺作物へのドリフト対策が急務となっている。加えて、食品安全性に対する消費者の関心が高まる中、農薬の一つである植物生育調節剤に注がれる目も厳しさを増している。

一方、果樹栽培の担い手は高齢化が進んでおり、管理作業の省力化や軽労化が求められている。しかしながら、果樹の栽培管理作業は機械化が難しく、ほとんどを人手に頼らざるを得ない。このため、省力化・軽労化を図る有力な手段として植物生育調節剤に対する生産現場からの期待は大きい。何れの主要樹種でも、各種管

理作業のうち「整枝・せん定」、「受粉・摘果」及び「収穫・調製」に要する労働時間が長い（図-1）。中でも、「受粉・摘果」は作業適期が短く、多大な労働力を集中的に必要とすることから、本作業を省力化できる摘（花）果剤に対するニーズは大きい。また、我が国における生鮮果実の消費は近年低迷しており、消費の維持・拡大に向けて高品質化や生理障害の回避等を目的とした植物生育調節剤の開発・利用に対する関心も高い。社会的に農薬使用量の削減が求められる中、いたずらに薬剤に頼ることは慎むべきであるが、我が国の果樹産業の維持・発展を図る上で、植物生育調節剤の活用は今後も避けて通れないものと思われる。

## 2. 我が国における植物生育調節剤利用の現状

果樹で使用が認められている植物生育調節剤（NAC水和剤等殺虫剤、殺菌剤としても使用されるものは除く）の平成14～16年度（農薬年度）における出荷額を表-2に示した。年間出荷額が1億円を超す薬剤は、リンゴとナシの収穫前落果防止に使用されるジクロルプロップ液剤、カンキツの摘果や熟期促進に用いられるエチクロゼート乳剤、カンキツの落果防止や花芽着生抑制等に用いられるジベレリン液剤、ブドウの無子化等に用いられるジベレリン水溶剤、日本ナシの熟期促進等に用いられるジベレリン塗

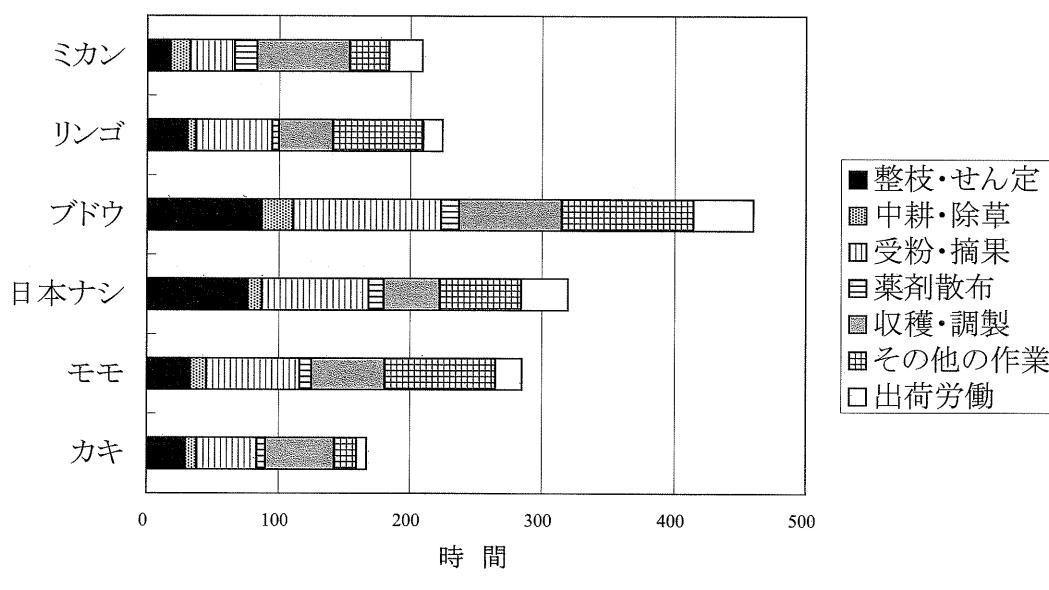
表-1 我が国で果樹における使用が認められている植物生育調節剤(平成19年1月24日現在)

農薬の種類	農薬の名称	対象作物	使用目的
オーキシン様活性物質	MCPAチオカル乳剤	ミリート乳剤 伊予柑、甘夏、ネーブル、はっさく 日向夏、河内晩柑、清見	へた落ち防止 冬期落葉防止
	MCPB乳剤	マテック 温州みかん、伊予柑、甘夏、ネーブル、はっさく、日向夏、河内晩柑、清見、セミノール、ぶんたん りんご 日本なし	へた落ち防止、冬期落葉防止、後期落果防止 収穫前落果防止、着色促進 収穫前落果防止
	マテックEW	温州みかん、伊予柑、甘夏、ネーブル、はっさく、日向夏、河内晩柑、清見、セミノール、ぶんたん、セマフレッシュ、カラ、不知火、はれひめ、天草、はるみ、はるか、せとか、ポンカン、まりひめ、ひめのつき、南風、愛媛県試第28号、バレンシアオレンジ、アンコール、マーベット	へた落ち防止、冬期落葉防止、後期落果防止
	ジクロロブロップ液剤	ストップ液剤 日産ストップ液剤	りんご、なし 収穫前落果防止
	エチクロセート乳剤	フィガロ乳剤 温州みかん きんかん かんきつ(温州みかん、きんかんを除く) かき(富有、西村早生、西条、次郎、松本早生富有、太秋)	全摘果、間引摘果、夏秋梢伸長抑制、熟期促進、浮皮軽減 三番果の摘果、四番果の摘果、夏秋梢伸長抑制、熟期促進 夏秋梢伸長抑制、熟期促進 着色促進
	イントール酸液剤	オハツ液剤 りんご(台木)	さし木の発根促進
	ジベレリン液剤	ジベレリン明治液剤 ジベレリン 温州みかん、伊予柑、不知火、カラマンゴ、ぽんかん ワシントンネープル、清見 日向夏 はるみ アセロラ	花芽抑制による樹勢の維持、落果防止 落果防止 無種子化、落果防止 水腐れ軽減 着粒安定
	ジベレリン協和液剤	ジベレリン 温州みかん、伊予柑、不知火、カラマンゴ、ぽんかん ワシントンネープル、かき(富有)、清見 日向夏 はるみ アセロラ	花芽抑制による樹勢の維持、落果防止 落果防止 無種子化、落果防止 水腐れ軽減 着粒安定
	ジベレリン水溶剤	武田ジベラ錠 ジベレリン明治 ジベレリン協和粉末 ジベレリン協和錠剤 ジベレリン明治錠剤 STジベラ錠 ぶどう(二倍体品種(ヒムロット)を除く)[無核栽培]、巨峰系四倍体品種[無核栽培]) ぶどう(二倍体品種[有核栽培]、ヒムロッド、高尾、あづましづく) ぶどう(三倍体品種) ぶどう(ヤベベーリー)[有核栽培] びわ(三倍体) 温州みかん、伊予柑、不知火、カラマンゴ、ぽんかん 日向夏 長門柿、けい(無核) 不知火、はるみ 清見 アセロラ	無種子化、果粒肥大促進 果粒肥大促進 着粒安定、果粒肥大促進 果房伸長促進 着果安定、果実肥大促進 花芽抑制による樹勢の維持、落果防止 無種子化、落果防止 着果安定 水腐れ軽減 落果防止 着粒安定 武田ジベラ錠5 STジベラ錠5 清見 はるみ アセロラ
	ジベレリン塗布剤	ジベレリン協和ペースト 日本なし パパイヤ	熟期促進、果実肥大促進 果実肥大促進
ジベレリン生合成植物物質	メヒコートクロリド液剤	ラスター液剤 日曹ラスター液剤	ぶどう(巨峰系四倍体品種、二倍体米国系品種(アカウア)を除く)、二倍体欧州系品種、三倍体品種) ぶどう(アカウア) 着粒增加(有核)、新梢伸長抑制
	ハクロアトリゾール水和剤	ハクリティフロップル 武田ハクリティフロップル 日産ハクリティフロップル STA-Hクリティフロップル	温州みかん、もも、おうとう、やまもも 新梢伸長抑制
	ペンシルアミノバリン液剤	ビエニエ液剤 りんご(苗木) おうとう(苗木) りんご ぶどう(アカウア、マスカット・ベリーA、旅路(紅壇谷)、バカラード(アーリーチェーン)) ぶどう(アカウア) 温州みかん	苗木側芽発生促進 副梢発生促進 高接1年枝側芽発生促進 花振い防止 無種子化処理の第1回ジベレリン処理時期の早期への拡大 新梢発生促進、着花促進 着粒安定、果粒肥大促進
サイトカイン様活性物質	ホルクロルフェニヨン液剤	フルメット液剤 ぶどう(二倍体米国系品種(アカウアを除く)[無核栽培]、二倍体欧州系品種[無核栽培]、三倍体品種[無核栽培]、マスカット・オブ・アカウア)[有核栽培]) ぶどう(アカウア)[無核栽培]) ぶどう(巨峰系四倍体品種[無核栽培]) ぶどう(二倍体米国系品種(アカウアを除く)[有核栽培]、巨峰系四倍体品種[有核栽培]) びわ(三倍体) なし(幸水)、西洋なし(ラ・フランス)、キウイフルーツ(ハイカード) なし(農水)	果粒肥大促進、ジベレリン処理適期幅拡大、着粒安定 着粒安定、果粒肥大促進、無種子化、果粒肥大促進 果粒肥大促進 着粒安定、果粒肥大促進、無種子化、果粒肥大促進 着粒安定、果実肥大促進 果実肥大促進 みつ症軽減

エチレン発生剤	エチレン液剤	日産エスケル10 石原エスケル10	なし(幸水、豊水、新水、二十世紀、早生二十世紀、長十郎、八雲、新世紀、旭、新興)、もも(白鳳)、かき(富有、平核無、会津身不知、松本早生富有、前川次郎、西村早生)、おうとう(ばれいわ、佐藤錦)、いちじく、パイナップル かき(西条)【熟柿栽培】 ほんかん、たんかん、せんかん 温州みかん 西洋なし(ラ・ブラン)、フレッシュ・ピューティ、ゼネシル・リラック はっさく ぶどう ぶどう(巨峰(露地栽培)) パイナップル	熟期促進 完熟促進 着色促進 全摘果 摘花 摘果 果実の離層形成促進(ひきもぎ収穫のため) 落葉促進 花ぶるい防止 開花促進
	ジオスマモン酸液溶性物質	アロヒド・ロジ・ヤスマモン液剤	ゼオジ・ヤスマモート液剤 ジ・ヤスマモート液剤	りんご(ふじ、つがる)、ぶどう(巨峰)
	塩化カルシウム・硫酸カルシウム水溶剤	セルパン	温州みかん	浮皮の軽減
	ホ・酸カルシウム水溶剤	コロキー	りんご	摘花
	炭酸カルシウム水和剤	クリフン	りんご、かんきつ、ぶどう、もも、初羽 し、おうとう、くり、びわ、うめ、いち じく、やイカツ りんご、なし、かき 晩柑類(はっさく、ぶんたんを除く) みかん 「ア・マン」	銅水和剤による葉害の軽減 非ガ・ル・一液防除体系有機殺菌剤による果実の表皮 障害防止 着色の促進 浮皮の軽減及び果皮水分の減少促進(予措効果) 果実の日焼防止 銅水和剤による葉害の軽減 有機殺菌剤による果実表面の表皮障害の防止 みつ症の軽減 果実表面の表皮障害の軽減
	ヨクサリン系・MBP水和剤	ジ・ヨクサルト	りんご(ふじ、ジ・ヨク・ホールト)	摘葉
	ヨクサリン液剤	サンキャット液剤30S	もも、すもも(中晚生種) おうとう すもも(早生種)	果実肥大促進 着色促進、糖度向上 着色促進
	シナミト液剤	CX-10	ぶどう	休眠打破による新梢の萌芽促進及び発芽率の向上
		おうとう なし		休眠打破による発芽促進
		ヒットα10 ヒットα13	ぶどう おうとう	休眠打破による新梢の萌芽促進及び発芽率の向上 休眠打破による発芽促進
その他の	ストレプトマイシン液剤	アグレット液剤 ジ・アグレット液剤20	ぶどう	無種子化
	NAC水和剤	三共デ・ボン水和剤50 おこで・ボン水和剤50 日農デ・ボン水和剤50 ロース・ブーランド・ボン水和剤50 三共デ・ボン水和剤50	りんご(国光(成木)、紅玉(成木)、旭(成 木)、祝(成木))	摘果
		三共・ジワ・ボン水和剤85 日産・ジワ・ボン水和剤85 日農・ジワ・ボン水和剤85 おこで・ジワ・ボン水和剤85 三明・ジワ・ボン水和剤85 シカ・ジワ・ボン水和剤85 ロース・ブーランド・ジワ・ボン水和 剤85	りんご(旭、祝、印度、王林、きおう、紅玉、 国光、さんさ、シノゴード、シノイート、ジ・ ヨ・ル・外、千秋、つがる、ハッケイ、ふじ、北斗、 むつ、陽光)	りんご成木の摘果
	マラン・NAC水和剤	リソナブル水和剤	りんご(ふじ(成木))	摘果
	石灰硫黄合剤	サガ・石灰硫黄合剤 海野・石灰硫黄合剤 宮内・石灰硫黄合剤 余市組合・石灰硫黄合剤 サイ・石灰硫黄合剤 ヰ村・印・石灰硫黄合剤 塙山・石灰硫黄合剤 シグ・石灰硫黄合剤 細井・石灰硫黄合剤 アグロ・石灰硫黄合剤 大塚・石灰硫黄合剤	りんご	摘花

布剤、ブドウの新梢伸長抑制に用いられるメビコートクロリド液剤、リンゴの側芽発生促進等に用いられるベンジルアミノプリン液剤、ブドウの果粒肥大等に用いられるホルクロルフェニユ

ロン液剤、日本ナシの熟期促進等に用いられるエテホン液剤である。これらのうち、ジベレリン液剤、ジベレリン水溶剤、ベンジルアミノプリン液剤、ホルクロルフェニユロン液剤及びエ



(農林水産省「平成15年度 野菜・果樹品目別統計」)

図-1 主な果樹における作業別労働時間(10a当たり)

テホン液剤は、果樹以外の作物でも使用が認められていることから、果樹栽培に限った使用実態は不明である。しかしながら、ジベレリン水溶剤とホルクロルフェニュロン液剤は、我が国のブドウ栽培で広く実施されている無核栽培に不可欠なことから、出荷された薬剤のかなりの部分がブドウで使用されているものと考えられる。ジベレリン等を利用したブドウの無核化技術は、植物生育調節剤を利用する最も代表的な技術であり、近年はジベレリン処理を前提とした品種も育成されている。また、NAC水和剤、マラソン・NAC水和剤は殺虫剤としての利用が主体のため表-2には記載していないが、摘果剤に対する生産者のニーズは高く、我が国のリンゴ栽培では摘果剤としても広く利用されているものと思われる。一方、開花後の晩霜害に対する危惧もあり、初期の結実数を制限する摘花剤については、導入に二の足を踏む生産者も多いが、労働力不足が進む中、今後は利用が増加するものと思われる。これまで、我が国で利用

可能な摘花剤は石灰硫黄合剤（リンゴ）とエテホン液剤（西洋ナシ）のみであったが、平成16年にリンゴの摘花剤としてギ酸カルシウム水溶剤が新たに登録となり、摘花剤導入の追い風となっている。

### 3. 海外における植物生育調節剤利用の現状

植物生育調節剤は、海外においても広く利用されている。特に、リンゴにおける摘（花）果剤の開発・利用が盛んであり、我が国では農薬登録されていない薬剤も多く利用されている（表-3）。現在、我が国でリンゴの摘（花）果剤として登録されている薬剤は、ギ酸カルシウム水溶剤、石灰硫黄合剤、NAC水和剤及びマラソン・NAC水和剤である。これらのうちNAC水和剤が最も広く使用されているものと思われる。一方、米国等においては、主要な薬剤としてcarbaryl (= NAC) とNAA、補助的な薬剤としてBAやエテホン等が使用されている。摘（花）果剤の効果は、品種や環境条件に大きく左右され

表-2 果樹で使用が認められている主な植物生育調節剤の出荷額(百万円)

農薬の種類	農 薬 年 度		
	14	15	16
<u>MCPAチオエチル乳剤</u>	16	4	6
<u>MCPB乳剤</u>	79	54	35
<u>ジクロルプロップ液剤</u>	281	301	263
<u>エチクロゼート乳剤(フィガロン乳剤)</u>	396	548	380
インドール酇酸液剤	83	74	73
ジベレリン液剤	201	195	182
ジベレリン水溶剤	618	580	571
<u>ジベレリン塗布剤</u>	656	597	554
<u>メピコートクロリド液剤</u>	342	307	298
パクロブトラゾール水和剤	28	19	20
ベンジルアミノプリン液剤	241	269	247
ホルクロルフェニュロン液剤	294	306	304
エテホン液剤	199	219	361
<u>プロヒドロジヤスモン液剤</u>	—	1	7
<u>塩化カルシウム・硫酸カルシウム水溶剤</u>	111	95	76
<u>ギ酸カルシウム水溶剤</u>	—	—	8
<u>キノキサリン系・MEP水和剤</u>	—	—	20
コリン液剤	51	59	32
シアナミド液剤	31	—	52

注:太字とした農薬は、果樹のみで使用が認可されているもの。

(農薬要覧2005年版)

るため、リンゴの主要生産州等では品種毎に摘  
(花) 果剤の使用方法を示している。

NAAは、摘果作用が強く過剰摘果となるおそ  
れがあるため、低濃度でcarbarylと組み合わせ  
て使用されることも多い。なお、品種によって  
は葉に薬害を生じることがある。NADはNAAのア  
ミド塩でNAAと同様な作用を示すが、摘果効果  
はNAAに比べて弱い。NAAによる薬害が問題とな

る場合等に用いられる。BAは摘果能力は低いが、  
果実肥大を促進する利点を持つ。また、エテホ  
ンは比較的生育の進んだ果径20mm程度の果実で  
も摘果できるため、carbarylやNAAの摘果効果  
が不十分であった際に、補助的に使用するこ  
とが可能である。一方、摘花剤としては、我が国  
でも使用される石灰硫黄合剤(lime sulfur)  
のほか、葉面散布剤であるチオ硫酸アンモニウ

表-3 海外で使用されている主な摘(花)果剤

	有効成分	商品名	主な対象樹種	備考(我が国における登録状況等)
摘花剤	1-aminomethanamide dihydrogen tetroxosulfate (AMADS)	Wilthin	リンゴ、モモ	
	ammonium thiosulfate	ATS(液肥)	リンゴ	
	fatty amine polymer	Armothin	核果類	
	lime sulfur (殺菌剤)	Lime Sulfur	リンゴ	石灰硫黄合剤がリンゴの摘花剤として登録
摘果剤	naphthaleneacetamide (NAD, NAAm)	Amid-Thin W	リンゴ、西洋ナシ	1-Nアフルアセトアミド塗布剤が林木の発根剤として登録
	1-naphthalene acetic acid(NAA)sodium salt	Fruitone N	リンゴ	水溶剤がカンキツの夏秋梢発芽抑制剤、リンゴ等の収穫前落果防止剤として登録申請中
	1-naphthalene acetic acid(NAA) potassium salt	K-Salt Fruit Fix 200 K-Salt Fruit Fix 800	リンゴ 西洋ナシ	
	6-benzyladenine(BA)	MaxCel Exilis Plus	リンゴ	ベンジルアミノブリニン液剤がリンゴの側芽発生促進剤等として登録
	6-benzyladenine(BA) + gibberellin (GA4+7)	RiteSize Accel	リンゴ	
	carbaryl	Sevin	リンゴ	NAC水和剤がリンゴの摘果剤として登録
	oxamyl	Vydate	リンゴ	
	ethephon	Ethrel	リンゴ	エテホン液剤が西洋ナシの摘(花)果剤等として登録

ム(ammonium thiosulfate)やAMADS等が利用されている。AMADSは、花器に傷害を与え、受粉を阻害することにより摘花するもので、リンゴでは中心花が受粉した時期を見計らって処理することにより側花を摘花することができる。訪花昆虫に対する影響はないが、「ふじ」や「ガラ」では薬害(果面のさび等)を生じる。

#### 4. 生理作用から見た植物生育調節剤の開発・利用状況

植物ホルモンは僅かな量で植物の生育に大きな影響を及ぼすことから、植物ホルモンと同様な生理作用を有する薬剤や反対に植物ホルモンの生理作用を阻害する薬剤の多くが植物生育調節剤として利用されている(表-1)。各植物ホルモンに関する植物生育調節剤の開発・利用状況は以下のとおりである。

##### 1) オーキシン

オーキシンは、維管束の分化・発達、発根の

促進、頂芽優勢の維持、果実肥大促進などの生理作用を有する。天然オーキシンとしては、インドール酢酸indole-3-acetic acid (IAA), 4-chloro-indole-3-acetic acid (4-Cl-IAA) 及びフェニル酢酸2-phenylacetic acid (PAA) が知られている。ただし、IAA等は化学的に不安定なため、植物生育調節剤としてはオーキシンと同様な生理作用を有し、かつ化学的に安定なオーキシン様活性物質(合成オーキシン)が利用されている。オーキシン様活性物質には、植物体におけるオーキシン作用を攪乱することにより枯死させるホルモン型除草剤として利用されるものも多いが、果樹の植物生育調節剤としては、MCPAチオエチル乳剤、MCPB乳剤、ジクロルプロップ液剤及びエチクロゼート乳剤が、摘果剤、収穫前落果防止剤、熟期促進剤、新梢伸長抑制剤等として利用されている。また、インドール酢酸(iba)液剤はリンゴ苗木の発根剤として用いられる。

オーキシンは、処理時期によって離層形成に對して促進と抑制という相反する作用を示す。このため、代表的なオーキシン様活性物質であるナフタレン酢酸1-naphthalene acetic acid (NAA) は、米国等において、リンゴの摘果剤と収穫前落果防止剤として広く利用されている。なお、本剤の我が国における農薬登録は昭和51年に失効したが、再登録に対する生産現場からの強い要望を受け、現在、カンキツにおける夏秋梢発芽抑制やリンゴ、日本ナシにおける収穫前落果防止を目的に農薬登録が申請されている。

一方、オーキシンの作用を阻害するマレイン酸ヒドラジッドコリン塩（商品名：エルノー）がブドウの新梢伸長抑制剤として使用されていたが、薬剤の劣化に伴い毒性を有する遊離ヒドラジンが増加することが明らかとなり、平成14年に登録失効となっている。

## 2) ジベレリン (GA)

ジベレリンは、茎の伸長促進、種子や芽の休眠打破、単為結果誘起、果実肥大促進などの生理作用を有する。130以上の天然型ジベレリンが知られており、GA<sub>1</sub>、GA<sub>2</sub>・・・のように発見順に番号が付けられている。オーキシンなどと異なり天然型GAが植物生育調節剤として利用されている。なお、我が国では活性の高いGA<sub>3</sub>を有効成分とする薬剤が使用されているが、海外ではGA<sub>4</sub>とGA<sub>7</sub>を有効成分とする薬剤の利用が多い。

ジベレリンは、ブドウの無核栽培（無核化及び無核果粒の肥大促進）のほか、日本ナシの熟期促進、温州ミカン等の花芽着生抑制、落果防止等に利用される。

一方、生合成を阻害することによりジベレリンの作用を抑制する薬剤も生育調節剤として利用される。新梢伸長はジベレリンに大きく依存

しているため、ジベレリン生合成阻害剤は、栄養成長の抑制による花芽着生や結実の促進、樹体の人為的わい化等を目的に使用される。このような剤として、我が国においては、ブドウを対象にメピコートクロリド液剤が、温州ミカン、モモ、オウトウ及びヤマモモを対象にパクロブトラゾール水和剤がそれぞれ農薬登録されている。ただし、パクロブトラゾール水和剤は、残効性が強く、効果が処理後数年間に及ぶ場合もあること、土壌に残留することなど使用上難しい面がある。米国等においてリンゴの新梢伸長抑制剤等として利用されているプロヘキサジオンカルシウム塩（商品名：Apogee）もジベレリンの生合成を阻害する薬剤であるが、樹体内で数週間で分解するため、効果を維持するには複数回の処理が必要となる。また、本剤は、火傷病に対するリンゴ新梢の抵抗性を高めるとされている。我が国では、果樹を対象としたプロヘキサジオンカルシウム塩の農薬登録はなされていないが、水稻等では水和剤（商品名：ビビフルフルアブル）等が倒伏軽減などを目的に利用されている。なお、ジベレリン生合成阻害剤の一つであるダミノジッド（商品名：ビーナイン）は、かつてリンゴの着色促進等に使用されていたが、食品安全性の再評価により発がん性が疑われたことなどから平成元年に食用作物における適用が削除されている。

## 3) サイトカイニン

サイトカイニンは、細胞分裂促進、側芽の成長促進、葉の老化抑制などの生理作用を有する。天然サイトカイニンとして、ゼアチン zeatin, dihydrozeatin (DHZ) などが知られているが、植物生育調節剤には合成サイトカイニンである6-benzyladenin (=6-benzylaminopurine) が用いられる。我が国では本物質を有効成分とす

るベンジルアミノプリン液剤が、リンゴやオウトウの側芽発生促進等を目的に農薬登録されている。ブドウの果粒肥大促進等に利用されるホルクロルフェニュロンもサイトカイニン活性を有する薬剤である。

#### 4) エチレン

エチレンは、果実成熟促進、離層形成促進、葉・花の老化促進などの生理作用を有する。植物ホルモンの中では唯一気体である。したがって、バナナの追熟処理のように密閉空間での処理は容易であるが、圃場のような開放空間での処理は難しい。このため、植物生育調節剤としては、pH4.1以上の条件下で分解しエチレンを発生するエテホン液剤がニホンナシ等の熟期促進剤や温州ミカン等の摘果剤などとして利用されている。

一方、米国等ではエチレン生成を阻害するaminoethoxyvinylglycine (AVG) がリンゴの落果防止剤等（商品名：ReTain）として利用されている。なお、植物生育調節剤としては本物質の塩酸塩が用いられるが、このように塩として利用される場合はアビグリシンaviglycineという呼称が用いられる（塩酸塩の場合は「アビグリシン塩酸塩 (aviglycine hydrochloride)」）。

リンゴの収穫前落果防止にはNAA（商品名：Fruitone N）も利用されるが、使用方法や成熟に及ぼす影響等において、AVGとNAAでは落果防止剤としての特性がかなり異なっている。AVGは効果発現に時間を要するため収穫予定日の4週間前に処理する必要があるが、効果は比較的長く持続する。また、果実の成熟を遅延させるため、収穫期間の拡大にも有効である。これに対し、NAAは効果の発現が速いため収穫直前に処理しても落果を防止できるが、効果の持続期間はAVGに比べて短い。また、AVGと異なりNAA

は成熟を促進する。

エチレンの生合成ではなく作用自体を阻害する1-methylcyclopropene (1-MCP) も米国等においてリンゴ等の鮮度保持剤（商品名：Smart Fresh）として利用されている。収穫果に1-MCPを処理すると日持ち性を顕著に延長することができる。1-MCPはAVGと異なり果実のエチレンに対する感受性を低下させるため、エチレンを生成する果実などと一緒に貯蔵しても鮮度保持効果は失われない。

#### 5) アブシジン酸 (ABA)

アブシジン酸は、気孔閉鎖、離層形成促進、休眠導入などの生理作用を有する。アブシジン酸の植物生育調節剤としての利用は限られており、水溶剤（商品名：三共アブシジン酸水溶剤）が湛水直播水稻における出芽苗立率向上剤として農薬登録されているだけである。ブドウではアブシジン酸による果粒の着色促進効果が認められているが、現在のところ果樹における農薬登録はない。

#### 6) プラシノステロイド

プラシノステロイドは、近年新たに植物ホルモンとして認められるようになった物質であり、節間伸長促進、環境ストレスの緩和等の生理作用を有する。プラシノライドをはじめとする天然プラシノステロイドは、植物体に処理した場合、効果が短期間で消失することから、効果の持続性を高めた合成プラシノステロイドであるTS303が開発された。これまでの研究でTS303にはブドウ等における結実向上効果が認められているが、実用化には至っていない。

#### 7) ジャスモン酸

ジャスモン酸メチルエステルは、ジャスミンの香気成分の一つとして知られていたが、近年の研究によって、ジャスモン酸類は様々な植物

に広く存在しており、クロロフィルの分解促進等の生理作用を有するほか、植物体が病害や傷害によるストレスを受けた際の情報伝達にも関与することが示され、最近ではジャスモン酸も植物ホルモンの一つとされることがある。ジャスモン酸は、室内実験等では高い生理活性を示すが、圃場試験における効果は低い。このため、より効果が高く、化学的にも安定な化合物としてプロヒドロジャスモン（prohydrojasmon）（PDJ）が開発され、液剤がリンゴとブドウの着色促進剤として農薬登録されている。

## 5. 植物生育調節剤開発上の課題

摘（花）果剤等の植物生育調節剤は、栽培管理作業を省力化・軽労化する補助的手段であり、人手で実施している作業を代替するものではない。このため、植物生育調節剤の実用性を判断する基準は、生産者の栽培管理や経営に対する考え方、目標とする果実品質等によって異なってくる。経営規模が小さい生産者など栽培管理に比較的多くの労力をかけられる場合は、効果の大きさや安定性において高いレベルを有する薬剤でなければ導入するメリットはない。摘花・摘果等の結実管理作業は最も省力化が求められる作業の一つであるが、より高品質の果実を安定して生産しようとすれば、早い時期に素質の良い花・果実を残して摘花・摘果することが肝要である。しかしながら、摘（花）果剤は効果の発現に一定の日数を要することに加え、効果が気温等に左右されることから、着果数を目標通りに制御することは困難である。また、NACは生育の遅れている果実を摘果する傾向を持つものの、人手で行うような選別は期待できない。一方、結実管理に十分な労力を投入できない場合は、摘（花）果剤が非常に有用な技術となる

が、導入に当たっては摘（花）果剤の利用を前提とした結実管理体系を構築し、経営効率を高めることが重要である。このような栽培管理では、摘（花）果効果の高い基幹となる薬剤に加えて、効果は多少低くても補完的に利用しやすい薬剤も有用と思われる。これまで、新規薬剤については、現在の栽培管理体系への導入を想定し、効果の強さを第一に評価されてきたが、今後は気象条件等に左右されにくい効果の安定性がより重要と思われる。

植物生育調節剤の開発に当たっては薬害の無いことが重要な要素である。しかしながら、必ずしも全ての薬害が収穫果実の品質や収量、樹体の生育等に負の影響を及ぼすわけではない。摘花効果を有する剤の多くは、柱頭に障害を与えることにより受精を阻害するため、葉等に薬害を生じることがあるが、結実後の生育にはほとんど影響が認められないことが多い。このような薬剤の場合、薬効有りと認められれば、農薬として登録可能であるが、導入をためらう生産者も多い。農薬を取り巻く状況が厳しさを増す中、多額の経費を要し、安全性等に関する高いハードルを超えないければならない新規薬剤の開発は極めて難しい状況にあり、今後実用化される新規薬剤はそう多くはないと思われる。植物生育調節剤の開発・利用に当たって、薬害の評価には合理的な判断が求められる。

以上は、薬効・薬害から見た植物生育調節剤開発上の課題であるが、農薬登録等制度面にも課題がある。植物生育調節剤は殺虫剤等と異なり対象作物自体に作用するため、作物の遺伝的特性、つまり品種によって効果が著しく異なる場合も多い。このため、ジベレリン等では品種や品種群毎に適した使用条件が設定されてきたが、無登録農薬問題を受け、ほとんどの栽培品

種や新品種で使用できるよう、品種をグループ化し包括的な使用条件で登録されることになった。今後はこのような登録が主流になると思われるが、効果が品種によって異なる薬剤については、生産現場において適切に使用されるよう、農薬メーカー、普及指導機関による支援態勢を整備することが不可欠である。

もう一点、登録に関わる課題としてマイナーな果樹への対応が挙げられる。マイナーな果樹では植物生育調節剤の販売も多くは期待できなかったため、農薬メーカーが登録に消極的な場合も多い。そこで、マイナーな果樹への登録を容易にするため、形状等から類似性の高い作物のグループ化が行われ、「かんきつ」、「小粒核果類」、「ベリー類」などのグループが設定されている。このような状況は海外も同様であり、米国では、EPA（環境保護庁）によって作物のグ

ループ化が行われ、各グループの代表的作物（representative commoditiesとして指定された作物）に関するデータをグループ全体のデータとして利用できるなどマイナーな作物における農薬登録を促進するための措置が講じられている。なお、本グループ化において、果樹は、「Citrus Fruits', 'Pome Fruits', 'Stone Fruits', 'Berries', 'Tree Nuts'に区分されている。

食品の安全性や環境に対する関心が高まる中、植物生育調節剤の開発・利用に関わる課題も増加しているが、我が国の果樹栽培の体質を強化する上で植物生育調節剤は極めて有用なツールである。より使いやすく効果的な薬剤や処理技術が開発され、生産コストの削減、高品質果実の安定供給に資することを期待したい。

## 省力タイプの 高性能一発処理 除草剤シリーズ



# 問題雑草を 一掃!!

水稻用初・中期一発処理除草剤  
**ダイナマン**

1キロ粒剤75	D1キロ粒剤51
---------	----------



水稻用初・中期一発処理除草剤  
**ダイナマン**

フロアブル	D フロアブル
-------	---------



水稻用初・中期一発処理除草剤  
**ダイナマン**  
(ジャンボ)



投げ込み用 水稻用一発処理除草剤  
**マサカリ**  
(ジャンボ)



- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届くところには置かないでください。
- \* 空容器は圃場に放置せず、環境に影響ないように適切に処理してください。



日本農業株式会社

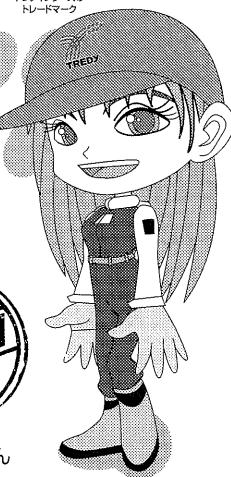
東京都中央区日本橋1丁目2番5号  
ホームページアドレス <http://www.nichino.co.jp/>

# 選べる3剤型!! 早めにつかって長く効く!

**安心がプラス!**

アゼナ、ホタルイ等への効果をプラス。

水稻用一発  
処理除草剤



**トレディプラス<sup>®</sup> 顆粒**

**トレディプラス<sup>®</sup> ジャンボ**

**トレディプラス<sup>®</sup> 1キロ粒剤**



トレフィちゃん

JAグループ  
農協 | 全農 | 経済連

日産化学工業株式会社

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-7-1(興和一橋ビル)  
TEL 03(3296)8141 http://www.nissan-nouyaku.net/

# 水田除草は ホームラン剤で キメる!

ニクタ・ホームランは決め手が3つ!

水稻用一発処理除草剤

水稻用一発処理除草剤

水稻用一発処理除草剤



1キロ粒剤75/1キロ粒剤51



フロアブル/Lフロアブル



ジャンボ/Lジャンボ

新登場!

水稻用一発処理除草剤  
SU抵抗性雑草防除の切り札

**ホームランキング**  
フロアブル/Lフロアブル



水稻用一発処理除草剤  
2成分で頑固な雑草を一掃

**ホームラン**  
1キロ粒剤51



「低コスト」「省力」「安全」ニーズに応えるホームラン剤 **N4-100**

●ノビエ2.5葉期まで効果がある(ジャンボ剤は2葉期まで) ●ノビエに対する効果がながらく続く ●稻への安全性が高い

JAグループ  
農協 | 全農 | 経済連

北興化学工業株式会社

〒103-8341 東京都中央区日本橋本石町4-4-20  
ホームページアドレス http://www.hokkochem.co.jp

©は登録商標

# 平成18年度水稻作關係除草剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成18年度水稻作關係除草剤試験成績  
中央検討会は、平成18年12月7日、8日の2日間、東京ガーデンパレスにおいて、適1試験成績検討会は、これに先立ち平成18年10月17日 台東1丁目区民館にて開催された。ここに、これら検討会における判定結果を報告する。

1) 第一次適用性試験(適1)は、北海道地域(植調北海道試験地)、東北地域(植調古川試験地)、北陸地域(植調新潟試験地)、関東地域(植調研究所)、近畿・中国・四国

地域(植調滋賀試験地)、九州地域(植調福岡試験地)の全国6地域および砂壤土(植調霞ヶ浦試験地)で44薬剤(のべ269点)について実施した。その判定結果は、第2表のとおりである。

2) 第二次適用性試験(適2)は、のべ505剤(総点数2,549点)であり、その内訳を第1表にまとめた。これら適2試験の判定結果は第3表のとおりであり、「実・継」と判定された薬剤の使用基準を後に掲載した。

第1表 平成18年度適2試験実施点数

A-1 移植栽培(一発処理)	134剤 1,254点	A-4 特殊雑草対象 内訳	
A-2 移植栽培(体系処理:初期)	16剤 120点	アシカキ	2剤 3点
A-3 移植栽培(体系処理:中後期)	62剤 453点	アゼガヤ	2剤 8点
A-4 移植栽培(特殊雑草対象)	のべ244剤 550点	イボクサ	2剤 2点
B 直播栽培	41剤 113点	エゾノサヤヌカグサ	9剤 9点
C 畦畔雑草	2剤 24点	オモダカ	65剤 190点
D 耕起前	3剤 12点	クサネム	3剤 6点
E 休耕田	2剤 21点	クログワイ	74剤 206点
その他	1剤 2点	コウキヤガラ	33剤 64点
		シズイ	16剤 16点
		ミズアオイ	16剤 16点
		SU 抵抗性コナギ	6剤 6点
		SU 抵抗性ホタルイ	16剤 24点

第2表 平成18年度 水稲関係除草剤適1試験 判定結果一覧

注) 評価欄の記入については、◎：極めて有望、○：有望、□：可能性有り、△：再検討、×：見込みなし を表す。

No	試験名・剤型 〔委託会社〕	有効成分及び含有率 (%)	実施場所別総合評価							中央判定 〔今後の検討課題〕
			北海道	古川	新潟	植調	滋賀	福岡	霞ヶ浦 (砂)	
1	AKD-7155 フロアブル [アグロカネショウ]	ペントキサゾン:4% ACN:18%	○	□	□	○	□	□	○	□ 体系処理(初期) [年次変動の確認]
2	BCH-062 ジ'ヤンボ' [ハ'イエル]	AVH-301:7.5% フェントラサミド:7.5%	□	○	○	□	○	◎	○	△ 一発処理 [薬害発生要因]
3	BCH-063 ジ'ヤンボ' [ハ'イエル]	AVH-301:6% メフェナセト:20%	□	○	○	□	○	○	○	□ 一発処理 [薬害発生要因]
4	BCH-064 ジ'ヤンボ' [ハ'イエル]	AVH-301:10% ビラクロニル:6%	□	○	○	○	○	◎	○	□ 一発処理 [薬害発生要因]
5	BCH-064 フロアブル [ハ'イエル]	AVH-301:6% ビラクロニル:3.6%	□	○	○	○	○	○	○	□ 一発処理 [薬害発生要因]
6	BCH-064-1kg 粒 [ハ'イエル]	AVH-301:3% ビラクロニル:1.8%	□	□	□	○	○	○	○	□ 一発処理 [薬害発生要因]
7	BCH-065L フロアブル [ハ'イエル]	ダイムロン:9%(W/V) フェントラサミド:6%(W/V) プロモブチド:15%(W/V) ベンズルフロンメチル:1%(W/V)			○	○	○	○	○	○ 一発処理 [年次変動の確認]
8	HOK-0401(L) ジ'ヤンボ' [*北興, テュボン]	オキサソクロメホン:1.2% ベンズルフロンメチル:1.02% ベンゾピシクロン:4%			□	○	○	□	△	□ 一発処理 [薬害発生要因]
9	HOK-0601-1kg 粒 [北興]	フレチラクロール:4.5% ベンゾフェノップ:10% プロモブチド:10%	△	□	△					△ 一発処理 [効果・薬害の確認]
10	HOK-0605 ジ'ヤンボ' [*北興, テュボン]	フェントラサミド:6% クロメブロップ:9% ベンズルフロンメチル:1.5%	□	○						□ 一発処理 [効果の確認]
11	HOK-0605 フロアブル [*北興, テュボン]	フェントラサミド:6% クロメブロップ:9% ベンズルフロンメチル:1.4%	□	□						□ 一発処理 [効果の確認]
12	HOK-0605 (L) フロアブル [*北興, テュボン]	フェントラサミド:6% クロメブロップ:9% ベンズルフロンメチル:1.0%			□	□	○	○	△	□ 一発処理 [効果・薬害の確認]
13	HOK-0605-1kg 粒 [*北興, テュボン]	フェントラサミド:3% クロメブロップ:4.5% ベンズルフロンメチル:0.75%	△	□						□ 一発処理 [効果の確認]
14	HOK-0605 (L)-1kg 粒 [*北興, テュボン]	フェントラサミド:3% クロメブロップ:4.5% ベンズルフロンメチル:0.51%			□	□	○	□	□	□ 一発処理 [効果・薬害の確認]

注) 評価欄の記入については、◎：極めて有望、○：有望、□：可能性有り、△：再検討、×：見込みなし を表す。

No	試験名・剤型 [委託会社]	有効成分及び含有率 (%)	実施場所別総合評価							中央判定 [今後の検討課題]
			北 海	古 道	新 川	植 湯	滋 研	福 賀	霞 岡	
15	HOK-0605S-1kg 粒 [*北興, テ'ュボン]	フェントラサ'ミド:3% クロメブロップ:4.5% ベンズルフロンメチル:0.51% ダイムロン:4.5%			□	□	◎	□	□	□ 一発処理 [効果・葉害の確認]
16	HOK-0611-1kg 粒 [*北興, テ'ュボン]	オキサジクロメホン:0.8% クロメブロップ:3.5% ベンズルフロンメチル:0.51% シタリゾン:1.5%				□			□	□ 一発処理 [効果・葉害の確認]
17	IR-78N-1kg 粒 [ISAGRO]	オルソスルファムロン (IR-78):0.75% フェントラサ'ミド:3%	□	□	□	△	△	□	□	△ 一発処理 [効果・葉害の確認]
18	KUH-061-1kg 粒 [クミ化]	未公開A(既知):0.5% 未公開B(既知):12%	○	○	○	□	○	○	○	○ 一発処理 [年次変動の確認]
19	KUH-983-0.25kg 粒 [クミ化]	ビリミノハックメチル:4.8%	◎	○	○	○	○	○	○	○ ノビエ専用剤 [年次変動の確認]
20	NC-621-1kg 粒 [日産]	NC-620(新規成分):1% 未公開(既知):10%	□	○	○	□	○	○	○	□ 一発処理 [効果・葉害の確認]
21	SB-569 プロアブル [SDS]	未公開(既知):4% 未公開(既知):3% 未公開(既知):4%	□	○	□	□	○	○	○	□ 一発処理 [効果・葉害の確認]
22	SB-569-1kg 粒 [SDS]	未公開(既知):2% 未公開(既知):2% 未公開(既知):2.1%	□	□	□	□	○	○	○	□ 一発処理 [効果・葉害の確認]
23	SB-570 プロアブル [SDS]	未公開(既知):36% 未公開(既知):4% 未公開(既知):4%	○	◎	○	○	○	○	○	○ 一発処理 [年次変動の確認]
24	SB-570-1kg 粒 [SDS]	未公開(既知):18% 未公開(既知):2% 未公開(既知):2%	○	○	○	○	○	○	○	○ 一発処理 [年次変動の確認]
25	SB-572-1kg 粒 [SDS]	未公開(既知):0.9% 未公開(既知):21%	○	□	○	□	○	○	○	○ 一発処理 [年次変動の確認]
26	SL-0401 ジ'ヤンボ [石原]	フルセトスルフロン (SL-0401):0.44%	□	○	□	□	○	△	□	□ 一発処理 [効果・葉害の確認]
27	SL-0401 頸粒水和 [石原]	フルセトスルフロン:10%	□	○	□	□	○	△	□	□ 一発処理 [効果・葉害の確認]
28	SL-0601 ジ'ヤンボ [石原]	フルセトスルフロン (SL-0401):0.44% 未公開A(既知):1.8%	□	□	□	□	○	△	□	□ 一発処理 [効果・葉害の確認]

注) 評価欄の記入については、◎：極めて有望、○：有望、□：可能性有り、△：再検討、×：見込みなし を表す。

No	試験名・剤型 〔委託会社〕	有効成分及び含有率 (%)	実施場所別総合評価							中央判定 〔今後の検討課題〕
			北海道	古川	新潟	福島	滋賀	岡山	霞ヶ浦(砂)	
29	SL-0601-1kg 粒 〔石原〕	フルセトスルフロン (SL-0401):0.22% 未公開A(既知):0.9%	□	○	□	□	○	△	○	□ 一発処理 [効果・葉害の確認]
30	SL-0602-1kg 粒 〔石原〕	フルセトスルフロン:0.22% 未公開A(既知):0.9% 未公開B(既知):0.1%	○	○	□	□	○	□	○	□ 一発処理 [効果・葉害の確認]
31	SL-0603 ジャンボ 〔石原〕	フルセトスルフロン (SL-0401):0.44% 未公開A(既知):1.8% 未公開C(既知):12%	○	△	□	□	○	□	○	□ 一発処理 [効果・葉害の確認]
32	SL-0603-1kg 粒 〔石原〕	フルセトスルフロン:0.22% 未公開A(既知):0.9% 未公開C(既知):6%	○	△	□	□	○	□	○	□ 一発処理 [効果・葉害の確認]
33	SL-0604-1kg 粒 〔石原〕	フルセトスルフロン (SL-0401):0.22% 未公開C(既知):6% 未公開D(既知):4.5%	□	□	□	□	○	△	□	□ 一発処理 [効果・葉害の確認]
34	SL-0606 粒 〔石原〕	フルセトスルフロン:0.11% 未公開E(既知):11%	□	○	□	○	○	△	□	□ 体系処理(中後期) [効果・葉害の確認]
35	SL-0611 顆粒水和 〔石原〕	フルセトスルフロン (SL-0401):10%	□	□	□	□	○	△	□	北海道～近畿□, 九州△ 体系処理(中後期) [効果・葉害の確認]
36	SL-0612 顆粒水和 〔石原〕	フルセトスルフロン:10% 未公開A(既知):20%	□	△	△	△	○	△	□	北海道～近畿□, 九州△ 体系処理(中後期) [効果・葉害の確認]
37	SL-0613 顆粒水和 〔石原〕	フルセトスルフロン:0.3% 未公開F(既知):20%	□	○	□	○	○	△	□	北海道～近畿□, 九州△ 体系処理(中後期) [効果・葉害の確認]
38	SST-404 ジャンボ 〔協友アグリ〕	ピラクロニル:5% イマゾスルフロン:2.25% プロモブチド:22.5%	◎	○	○	○	○	○	○	◎ 一発処理 [年次変動の確認]
39	SW-061-1kg 粒 〔三共アグリ〕	ピラゾレート:10% ベンソフレセート:4.5% ピラクロニル:2%	○	○	○	○	○	□	○	○ 一発処理 [年次変動の確認]
40	SW-062 プロアブル 〔三共アグリ〕	ピラゾレート:20% ベンソピシクリン:4% ピラクロニル:3.6%	□	○	○	○	○	○	○	○ 北海道□, 東北～九州◎ 一発処理 [効果・葉害の確認]
41	SW-063-1kg 粒 〔三共アグリ〕	ペノキスラム:0.6% ダイムロン:10%	□	□	□	□	○	○	□	○ 体系処理(中後期) [年次変動の確認]
42	TH-547 (Z) ジャンボ 〔住化武田〕	TH-547:2.25%	○	○	○	□	○	○	○	○ 一発処理 [年次変動の確認]

注) 評価欄の記入については、◎：極めて有望、○：有望、□：可能性有り、△：再検討、×：見込みなし を表す。

NO	試験名・剤型 [委託会社]	有効成分及び含有率 (%)	実施場所別総合評価							中央判定 [今後の検討課題]
			北 海	古 道	新 川	植 潟	滋 研	福 賀	霞 岡	
43	TH-547 (Z) フロアブル [住化武田]	TH-547:1.8% (w/v)	○	○	○	□	○	○	○	◎ ○ 一発処理 [年次変動の確認]
44	THI-913CS ジヤンボ [住化武田]	イマゾ'スルフロン:1.8% カフェンストロール:4.2% ダイムロン:20% ヘンスルタップ(殺虫剤):32%					○			○ 一発処理 [年次変動の確認]

第3表 平成18年度 水稲関係除草剤適2試験判定結果一覧

区分	実・継		継	
A-1 一発処理	BAG-032 ジ'ヤンボ'	BCH-031-1kg 粒	BCH-052 フロアブル	BCH-053 フロアブル
	BCH-032-1kg 粒	BCH-033-1kg 粒	BCH-062 ジ'ヤンボ'	BCH-063 ジ'ヤンボ'
	BCH-044-1kg 粒	BCH-045L-1kg 粒	BCH-064 ジ'ヤンボ'	BCH-064 フロアブル
	<u>BCH-051 ジ'ヤンボ'</u>	<u>BCH-051 フロアブル</u>	BCH-064-1kg 粒	BCH-065L フロアブル
	DKH-311-1kg 粒	DKH-411-1kg 粒	HOK-0401(L) ジ'ヤンボ'	HOK-0501-1kg 粒
	<u>HOK-0301 フロアブル</u>	HOK-0301-1kg 粒	HOK-0601-1kg 粒	HOK-0605 ジ'ヤンボ'
	HOK-0401 ジ'ヤンボ'	HOK-0401 フロアブル	HOK-0605 フロアブル	HOK-0605(L) フロアブル
	<u>HOK-0401(L) フロアブル</u>	HOK-0401-1kg 粒	HOK-0605-1kg 粒	HOK-0605(L)-1kg 粒
	<u>HOK-0401(L)-1kg 粒</u>	<u>HOK-0501 ジ'ヤンボ'</u>	HOK-0605S-1kg 粒	HOK-0611-1kg 粒
	<u>HOK-0501 フロアブル</u>	HOK-222 ジ'ヤンボ'	HSW-051-1kg 粒	HSW-052 フロアブル
	HOK-222-1kg 粒	HOK-223 ジ'ヤンボ'	KUH-061-1kg 粒	NC-617-1kg 粒
	HOK-223-1kg 粒	HOK-225-1kg 粒	NC-621-1kg 粒	SB-569 フロアブル
	KPP-444-1kg 粒	KPP-444(L)-1kg 粒	SB-569-1kg 粒	SB-570 フロアブル
	KPP-445 フロアブル	KPP-445(L) フロアブル	SB-570-1kg 粒	SB-572-1kg 粒
	KUH-013D-1kg 粒	KUH-013K-1kg 粒	SL-0601 ジ'ヤンボ'	SL-0601-1kg 粒
	KUH-021-1kg 粒	KUH-023D ジ'ヤンボ'	SL-0602-1kg 粒	SL-0603 ジ'ヤンボ'
	KUH-023D フロアブル	KUH-023K ジ'ヤンボ'	SL-0603-1kg 粒	SL-0604-1kg 粒
	KUH-032 ジ'ヤンボ'	KUH-041-1kg 粒	SW-061-1kg 粒	SW-062 フロアブル
	MY-100NC-1kg 粒	MY-100NDC-1kg 粒	SYJ-167-1kg 粒	TH-547(Z) ジ'ヤンボ'
	MY-100TSC フロアブル	NBA-101SB ジ'ヤンボ'	TH-547(Z) フロアブル	
	NBA-131a-1kg	NC-385SB 顆粒水和		
	NC-385SB-1kg 粒	NC-397-1kg 粒		
	<u>NC-604 ジ'ヤンボ'</u>	NC-604 フロアブル		
	<u>NC-604-1kg 粒</u>	<u>NC-606 ジ'ヤンボ'</u>		
	NC-606-1kg 粒	<u>NC-607 ジ'ヤンボ'</u>		
	NC-607 顆粒水和	NC-607-1kg 粒		
	<u>NC-609-1kg 粒</u>	<u>NH-051(H) フロアブル</u>		
	NH-051(H)-1kg 粒	NH-102 フロアブル		
	NH-104-1kg 粒	NH-301-1kg 粒		
	NH-302 フロアブル	NH-403 フロアブル		
	NOJ-101-1kg 粒	NOJ-104-1kg 粒		
	PSS(L)D 粒	SB-526 フロアブル		
	SB-526-1kg 粒	SB-563(L)-1kg 粒		
	<u>SB-564 ジ'ヤンボ'</u>	SB-564 フロアブル		
	SB-564-1kg 粒	SST-402-1kg 粒		
	SST-403 フロアブル	SST-403-1kg 粒		
	<u>SST-404 フロアブル</u>	<u>SST-404-1kg 粒</u>		
	SW-024(L) ジ'ヤンボ'	SW-032 フロアブル		
	SW-032(L) フロアブル	SW-041(H)-1kg 粒		
	SW-042(H) ジ'ヤンボ'	SW-042(L) ジ'ヤンボ'		
	SW-043-1kg 粒	SW-052 ジ'ヤンボ'		

区分	実・継	継		
A-1 一発処理 つづき	SYJ-108 シャンポ' SYJ-156-1kg 粒 SYJ-166 フロアブル TH-001-1kg 粒 TH-224 フロアブル TH-547(Z)-1kg 粒 YH-652 シャンポ'	SYJ-150 フロアブル SYJ-157-1kg 粒 TH-001 シャンポ' TH-122-1kg 粒 TH-421 シャンポ' THI-913CS シャンポ'		
A-2 体系(初期)	KPP-2012 フロアブル MY-100MS フロアブル SB-529-1kg 粒 YH-650 フロアブル YH-651 フロアブル プタクロール 乳	MAT-159 シャンポ' SB-528(L) フロアブル SYJ-167-1kg 粒 YH-650-1kg 粒 YH-651-1kg 粒 プタクロール-1kg 粒	AKD-7138 フロアブル NC-611 フロアブル	AKD-7155 フロアブル NSK-863 フロアブル
A-3 体系(中後期)	AVH-301-1kg 粒 BCH-044-1kg 粒 DASH-001 SC DBH-1295 液(ME) DEH-112乳(EW) HOK-0301-1kg 粒 HSW-941-1kg 粒 KPP-445(L) フロアブル KUH-013K-1kg 粒 KUH-985 フロアブル NBA-071-1kg 粒 NBA-101SB シャンポ' NC-385SB 顆粒水和 NC-604 フロアブル NC-607-1kg 粒 NH-101 シャンポ' SB-554 シャンポ' SB-556 フロアブル SL-0401-1kg 粒 SST-403-1kg 粒 SW-032 フロアブル SW-042(L) シャンポ' TH-001 シャンポ' TH-001-1kg 粒 TH-122-1kg 粒 TH-421 シャンポ'	BAG-032 シャンポ' BCH-045L-1kg 粒 DBH-1294-1kg 粒 DEH-112-1kg 粒 DKH-311-1kg 粒 HOK-221 シャンポ' KPP-445 フロアブル KUH-013D-1kg 粒 KUH-031 粒 KUH-985(L) フロアブル NBA-071DEH-1kg 粒 NBA-941S-1kg 粒 NC-385SB-1kg 粒 NC-606-1kg 粒 NC-612-1kg 粒 NH-102 フロアブル SB-554 フロアブル SB-563(L)-1kg 粒 SST-403 フロアブル SW-005(L) フロアブル SW-041(H)-1kg 粒 SW-051-1kg 粒 TH-001 フロアブル TH-005 シャンポ' TH-224 フロアブル TH-913(H) 粒	KUH-983-0.25kg 粒 SL-0401 顆粒水和 SL-0604-1kg 粒 SL-0611 顆粒水和 SL-0613 顆粒水和	SL-0401 シャンポ' SL-0601-1kg 粒 SL-0606 粒 SL-0612 顆粒水和 SW-063-1kg 粒
A-4 アシカキ			BAG-032 シャンポ' YH-652 フロアブル	
A-4 アゼガヤ	DEH-112乳(EW)	DEH-112-1kg 粒		
A-4 イボクサ	NC-612-1kg 粒		BAG-032 シャンポ'	

区分	実・継		継	
A-4 エゾノサヤヌカグサ	BCH-044-1kg 粒 YH-652 フロアブル	HOK-0301-1kg 粒	DKH-311-1kg 粒 NH-051(H) フロアブル NH-403 フロアブル	KPP-444-1kg 粒 NH-051(H)-1kg 粒 SW-032 フロアブル
A-4 オモダカ	BAG-032 シヤンボ BCH-032-1kg 粒 BCH-044-1kg 粒 CGM-71 フロアブル KPP-444(L)-1kg 粒 KPP-445(L) フロアブル KUH-013D-0.25kg 粒 KUH-021-1kg 粒 KUH-023K フロアブル MY-100DC(L) フロアブル NC-612-1kg 粒 NOJ-101-1kg 粒 SB-559(L)-1kg 粒 SB-564-1kg 粒 SYJ-108 シヤンボ TH-001-1kg 粒 TH-421 シヤンボ YH-650 フロアブル YH-652-1kg 粒	BCH-031-1kg 粒 BCH-033-1kg 粒 BCH-045L-1kg 粒 KPP-444-1kg 粒 KPP-445 フロアブル KUH-011D-1kg 粒 KUH-013D-1kg 粒 KUH-023D フロアブル KUH-031 粒 MY-100DC(L)-1kg 粒 NHF-401 粒 SB-559(H)-1kg 粒 SB-564 フロアブル SW-005 (L) フロアブル TH-001 シヤンボ TH-122-1kg 粒 YH-641-1kg 粒 YH-652 フロアブル	DKH-311-1kg 粒 HOK-222-1kg 粒 NC-606-1kg 粒 NH-051(H) フロアブル NH-403 フロアブル SL-0602-1kg 粒 SL-0604-1kg 粒 SL-0613 頸粒水和 SST-404-1kg 粒 SW-042 (L) シヤンボ SW-751 粒 SYJ-156-1kg 粒 YH-650-1kg 粒 YH-651-1kg 粒 SL-496 粒	HOK-222 フロアブル KUH-041-1kg 粒 NC-607-1kg 粒 NH-051(H)-1kg 粒 SB-563(L)-1kg 粒 SL-0603-1kg 粒 SL-0606 粒 SST-404 フロアブル SW-032 フロアブル SW-051-1kg 粒 SYJ-150 フロアブル TH-224 フロアブル YH-651 フロアブル SL-496 粒
A-4 クサネム	DASH-001 SC YH-652 フロアブル	KUH-911 液		
A-4 クログワイ	BAG-032 シヤンボ BCH-032-1kg 粒 BCH-044-1kg 粒 FSS-115 粒 HOK-991 シヤンボ KPP-445 フロアブル KUH-011D-1kg 粒 KUH-013D-1kg 粒 KUH-023D フロアブル MAT-159 シヤンボ NC-604 フロアブル NC-612-1kg 粒 NHF-401 粒 NOJ-104-1kg 粒 SB-528(L) フロアブル SB-554 フロアブル	BCH-031-1kg 粒 BCH-033-1kg 粒 BCH-045L-1kg 粒 G-315B 乳 KPP-444(L)-1kg 粒 KPP-445(L) フロアブル KUH-013D-0.25kg 粒 KUH-021-1kg 粒 KUH-023K フロアブル MY-100TSC フロアブル NC-606-1kg 粒 NH-806 シヤンボ NOJ-101-1kg 粒 SB-528 フロアブル SB-554 シヤンボ SB-559(H)-1kg 粒	DKH-311-1kg 粒 KUH-041-1kg 粒 NH-051(H) フロアブル NH-403 フロアブル SL-0401-1kg 粒 SL-0602-1kg 粒 SL-0604-1kg 粒 SL-0611 頸粒水和 SL-0613 頸粒水和 SST-403-1kg 粒 SST-404-1kg 粒 SW-042 (L) シヤンボ SYJ-150 フロアブル TH-224 フロアブル	HOK-0301 フロアブル NC-607-1kg 粒 NH-051(H)-1kg 粒 SB-563(L)-1kg 粒 SL-0601-1kg 粒 SL-0603-1kg 粒 SL-0606 粒 SL-0612 頸粒水和 SST-404 フロアブル SW-032 フロアブル SW-051-1kg 粒 SYJ-156-1kg 粒

区分	実・継		継	
A-4 クログワイ つづき	SB-559(L)-1kg 粒 SB-564-1kg 粒 SW-005 (L) フロアブル TH-001 シャンポ' TH-001-1kg 粒 TH-122-1kg 粒 YH-641-1kg 粒 YH-652-1kg 粒	SB-564 フロアブル SST-402-1kg 粒 SYJ-108 シャンポ' TH-001 フロアブル TH-005 シャンポ' TH-421 シャンポ' YH-651-1kg 粒		
A-4 コウキヤガラ	KUH-021-1kg 粒 SB-528 フロアブル SB-564-1kg 粒 TH-001-1kg 粒	NC-612-1kg 粒 SB-564 フロアブル TH-001 フロアブル	KPP-2005 シャンポ' KPP-2008 乳(EW) KPP-444-1kg 粒 KUH-013D-1kg 粒 SB-554 シャンポ' SL-0401-1kg 粒 SL-0602-1kg 粒 SL-0604-1kg 粒 SL-0611 顆粒水和 SL-0613 顆粒水和 SST-404-1kg 粒 TH-224 フロアブル YH-651 フロアブル	KPP-2005(H) フロアブル KPP-2008-1kg 粒 KPP-444(L)-1kg 粒 KUH-041-1kg 粒 SB-554 フロアブル SL-0601-1kg 粒 SL-0603-1kg 粒 SL-0606 粒 SL-0612 顆粒水和 SST-404 フロアブル TH-122-1kg 粒 TH-421 シャンポ' YH-651-1kg 粒
A-4 シズイ	KPP-445 フロアブル NC-612-1kg 粒 SB-564 フロアブル SST-402-1kg 粒	KUH-023K フロアブル SB-559(H)-1kg 粒 SB-564-1kg 粒 TH-001 シャンポ'	DKH-311-1kg 粒 KPP-2005(H) フロアブル NH-403 フロアブル SYJ-150 フロアブル	HOK-222 フロアブル NH-051(H) フロアブル SW-041(H)-1kg 粒 TH-224 フロアブル
A-4 ミズアオイ	BCH-044-1kg 粒 KUH-023K フロアブル SB-559(H)-1kg 粒 SB-564-1kg 粒 TH-001 シャンポ'	KPP-444-1kg 粒 SB-554 フロアブル SB-564 フロアブル SYJ-156-1kg 粒	DKH-311-1kg 粒 NC-385SB 顆粒水和 SB-554 シャンポ' SST-404-1kg 粒	KPP-445 フロアブル NC-385SB-1kg 粒 SST-404 フロアブル
A-4 SU抵抗性コナギ	KPP-444(L)-1kg 粒 NC-612-1kg 粒	KPP-445(L) フロアブル SYJ-157-1kg 粒	SST-404 フロアブル	SST-404-1kg 粒
A-4 SU抵抗性ホタルイ	KPP-445 フロアブル KUH-023D フロアブル NC-385SB 顆粒水和 NC-604 フロアブル SB-559(H)-1kg 粒 SYJ-156-1kg 粒	KPP-445(L) フロアブル KUH-023K フロアブル NC-385SB-1kg 粒 NC-612-1kg 粒 SW-032 フロアブル SYJ-157-1kg 粒	BCH-044-1kg 粒 SST-404 フロアブル	DKH-311-1kg 粒 SST-404-1kg 粒

区分	実・継		継	
B 直播栽培	HOK-221 ジ'ヤンボ'	KPP-2008 乳(EW)	BCH-044-1kg 粒	BCH-045L-1kg 粒
	KUH-011K-1kg 粒	KUH-013D ジ'ヤンボ'	DASH-001 SC	DKH-311-1kg 粒
	KUH-013D-1kg 粒	KUH-013K-0.25kg 粒	HOK-222 フロアブル	HOK-223-1kg 粒
	KUH-013K-1kg 粒	MY-100TSC フロアブル	KUH-031 粒	KUH-911 液
	NBA-071DEH-1kg 粒	NBA-941S-1kg 粒	NC-385SB-1kg 粒	SB-528(L) フロアブル
	<u>NC-622 液</u>	<u>NH-104-1kg 粒</u>	SB-563(L)-1kg 粒	SL-0401-1kg 粒
	<u>SB-528 フロアブル</u>	<u>SB-551-1kg 粒</u>	SW-005(L) フロアブル	SW-032 フロアブル
	<u>SST-402-1kg 粒</u>	<u>SW-012(H)-1kg 粒</u>	SW-041(H)-1kg 粒	SW-042(L) ジ'ヤンボ'
	<u>SYJ-171 液</u>	<u>TH-001 ジ'ヤンボ'</u>	TH-122-1kg 粒	TH-224 フロアブル
	<u>TH-001 フロアブル</u>	<u>TH-001-1kg 粒</u>	TH-421 ジ'ヤンボ'	
C 畦畔	NC-622 液	SYJ-171 液		
D 耕起前	AH-01 液	NC-622 液		
	SYJ-171 液			
E 休耕田	NC-622 液	SYJ-171 液		
その他	DEH-112 乳(EW)			

注) : 1)本年度新規に使用基準が作成されたものは、薬剤名にアンダーラインを記した。

2)本年度は「実」、「継？」及び「中止」と判定された薬剤はなかった。

※ 薬剤名はアルファベット順に記載した。

## 平成18年度 水稲関係除草剤使用基準

### A 移植栽培

#### A-1 一発処理

A-1

BAG-032 ジ'ヤンボ'

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツバイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土 ～ 埴 土
北海道	O2	○	○始	○始		○始		●前※	○発生 期	○再生 前～始	○前		+3～ノビエ2L	20g×10コ	○ ○
東北	O2	○	O2	○始	○始	○始	●前※	●前※	○発生 期	○再生 前～始	○前	SU抵抗性オタルイ2L		○ ○	
北陸	O2	○	O2		○始	○始	●前※	●前※	○発生 期	●再生 前～始	○前			○ ○	
関東・東海	O2	○	O2		O2	○始	●前※	●前※	○発生 期	○再生 前～始	○前	SU抵抗性オタルイ2L SU抵抗性コタルイ2L		○ ○	
近・中・四	O2	○	O2		O2	O2	●前※	●前※	○発生 期	○再生 前～始	○前			○ ○	
九州	O2	○	O2		O2	O2	●前※	●前※	○発生 期	○再生 前～始	○前			○ ○	

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な被害や効果不足が生じることがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

BCH-031-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツバイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土 ～ 埴 土
北海道	O2.5	○	O2	O2		○2			○発生 期	○再生 前～始			+5～ノビエ2.5L	1kg	● ○
東北	O2.5	○	O2	○始	○始	○始			○発生 期	○再生 前～始					○ ○
北陸	O2.5	○	O2		O2	○始			○発生 期	○再生 前～始					○ ○
関東・東海	O2.5	○	O2		O2	O2		●始※	○発生 期	○再生 前～始					○ ○
近・中・四	O2.5	○	O2		O2	O2				○再生 前～始					● ○
九州	O2.5	○	O2		O2	O2	●始※		○発生 期						● ○

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

BCH-032-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツバイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土 ～ 埴 土
北海道	O2.5	○	O2	O2		○2			○発生 期	○再生 前～始			+5～ノビエ2.5L	1kg	● ○
東北	O2.5	○	O2	O2	O2	○始	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始					○ ○
北陸	O2.5	○	O2		O2	O2			○発生 期	○再生 前～始					○ ○
関東・東海	O2.5	○	O2		O2	O2			○発生 期	○再生 前～始					○ ○
近・中・四	O2.5	○	O2		O2	O2			○発生 期	○再生 前～始					○ ○
九州	O2.5	○	O2		O2	O2			○発生 期						● ○

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

BCH-033-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土	
北海道	O2.5	○	O2	O2		O2				○発生 期	○再生 前～始			+5～ノビエ2.5L	1kg	●	○
東北	O2.5	○	O2	O始	O2		●始※			○発生 期	○再生 前～始					○	
北陸	O2.5	○	O2	2 ○始	O始						○再生 前～始					●	○
関東・東海	O2.5	○	O2		O2	O2				○発生 期	○再生 前～始					○	
近・中・四	O2.5	○	O2		O2	O2				○発生 期	○再生 前～始					○	
九州	O2.5	○	O2		O2	O2	●始※			○発生 期	○再生 前～始					○	○

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道	O2.5	○	O2	O2		O2				○発生 期	○再生 前～始	○前	+0～ノビエ2.5L 3.7kg/1箱	1kg	●	○
東北	O2.5	○	O2	O2	O2	O始	●始※	●始※		○発生 期	○再生 前～始	○前			○	○
北陸	O2.5	○	O2		O2	O始				○発生 期	○再生 前～始	○前			○	○
関東・東海	O2.5	○	O2		O2	O2				○発生 期	○再生 前～始	○前			○	○
近・中・四	O2.5	○	O2		O2	O2				○発生 期	○再生 前～始	○前			○	○
九州	O2.5	○	O2		O2	O2	●始※	●始※		○発生 期	○再生 前～始	○前			○	○

田植同時散布可能

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道													+0～ノビエ2.5L 3.7kg/1箱	1kg		
東北																
北陸	O2.5	○	O2		O2	O始	●始	●始	○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
関東・東海	O2.5	○	O2		O2	O2			○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
近・中・四	O2.5	○	O2		O2	O2			○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
九州	O2.5	○	O2		O2	O2			○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○

田植同時散布可能

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道	●2.5	●	●2	●2		●始			●発生 期	●再生 前～始			+5～ノビエ2.5L 30g×10コ	30g	●	
東北	●2.5	●	●2		●2	●始			●発生 期	●再生 前～始					●	
北陸	●2.5	●	●2		●2	●始			●発生 期						●	
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始					●	
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始					●	
九州	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期						●	

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

## A-1

## BCH-051 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道	●2.5	●	●2	●2		●始			●発生 期	●再生 前～始			+5～ノビエ2.5L	500ml	●	
東北	●2.5	●	●2	●2	●2	●始			●発生 期	●再生 前～始					●	
北陸	●2.5	●	●2			●2	●始			●発生 期					●	
関東・東海	●2.5	●	●2			●2	●2			●発生 期	●再生 前～始				●	
近・中・四	●2.5	●	●2			●2	●2			●発生 期	●再生 前～始				●	
九州	●2.5	●	●2			●2	●2			●発生 期					●	

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。  
田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

## A-1

## DKH-311-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道	○2.5	○	○2	○2		○2			○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ2.5L(砂 壌土は+3→)	1kg	○	○
東北	○2.5	○	○2	○始	○2	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
北陸																
関東・東海																
近・中・四																
九州																

田植同時散布確認(北海道、東北②)可能

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意:

## A-1

## DKH-411-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道													+3～ノビエ2.5L	1kg		
東北															●	○
北陸	○2.5	○	○2		○始	○始			○発生 期		○前				●	○
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前				●	○
近・中・四 (着)	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
九州	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前				●	○

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

## A-1

## HOK-0301 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道													+5～ノビエ2.5L	500ml		
東北																
北陸																
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期		●前				●	
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期		●前				●	
九州																

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意:

A-1

HOK-0301-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土
北海道	○2.5	○	○2	○2		○2			○発生 期		○前	エゾノキタカガモ:2L	+5～ノビエ2.5L	1kg	○ ○
東北	○2.5	○	○2	○始	○2	○始	○始※		○発生 期						○ ○
北陸	○2.5	○	○2		○始	○始	○始※		○発生 期		○前				○ ○
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2	○始※		○発生 期		○前				○ ○
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○始	○始※		○発生 期	○再生 前～始	○前				○ ○
九州	○2.5	○	○2		○2	○2	○始※		○発生 期		○前				○ ○

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで蓮年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

HOK-0401 ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土
北海道													+1～ノビエ2L	50g×10L	
東北	○2	○	○2	○始	○始	○始			○発生 期	○再生 前～始					○ ○
北陸															
関東・東海															
近・中・四															
九州															

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

A-1

HOK-0401 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土
北海道													+0～ノビエ2.5L	500ml	
東北	○2.5	○	○2	○始	○2	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前				○ ○
北陸															
関東・東海															
近・中・四															
九州															

田植同時散布可能 薙認(東北)

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意:

A-1

HOK-0401(L) フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土
北海道													+0～ノビエ2.5L	500ml	
東北															
北陸	●2.5	●	●2		●始	●始			●発生 期						●
関東・東海															
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始					●
九州															

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意:

A-1

## HOK-0401-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミスガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土
北海道															
東北	○2.5	○	○2	○始	○2	○始				○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～6～ノビエ2.5L(※ 埴土は+5～)	● ○
北陸															
関東・東海															
近・中・四															
九州															
田植同時散布確認(東北)															
減水深: 2cm/日以下															
使用上の注意: 低温等による活着不良の場合には薬害が生じる事がある。															

A-1

## HOK-0401(L)-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミスガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土	
北海道																
東北																
北陸	●2.5	●	●2		●2	●2				●発生 期	●再生 前～始			+5～ノビエ2.5L	1kg	●
関東・東海																
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2				●発生 期	●再生 前～始			+5～ノビエ2.5L	1kg	●
九州																
減水深: 2cm/日以下																
使用上の注意:																

A-1

## HOK-0501 ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミスガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土	
北海道																
東北	●2.5	●	●2		●2	●始				●発生 期	●再生 前～始			+1～ノビエ2.5L	50g×10コ	●
北陸																
関東・東海																
近・中・四																
九州																
減水深: 2cm/日以下																
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。 散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。																

A-1

## HOK-0501 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミスガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土	
北海道																
東北	●2.5	●	●2	●2	●2	●始				●発生 期	●再生 前～始	●前		+0～ノビエ2.5L	500ml	●
北陸																
関東・東海																
近・中・四																
九州																
減水深: 2cm/日以下																
使用上の注意:																

## A-1

HOK-222 ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴 土
北海道	○O2	○	○O2	○始		○始			○発生 期	○再生 前～始	○前		+1～ノビエ2L	50g×10コ	●	○
東北	○O2	○	○O2	●前	○始	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
北陸																
関東・東海																
近・中・四																
九州																

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

## A-1

HOK-222-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴 土
北海道	○O2.5	○	○O2	○O2		○O2			○発生 期	○再生 前～始	○前		+5～ノビエ2.5L	1kg	○	○
東北	○O2.5	○	○O2	2 ○始	○始	○始			○発生 期	○再生 前～始					●	○
北陸																
関東・東海																
近・中・四																
九州																

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 低温等による活着不良の場合には薬害が生じことがある。(東北)

## A-1

HOK-223 ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴 土
北海道													+1～ノビエ2L	50g×10コ		
東北																
北陸	○O2	○	○始		○始	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前		+1～ノビエ2L	50g×10コ	○	○
関東・東海	○O2	○	○O2		○O2	○O2			○発生 期	○再生 前～始					●	○
近・中・四 (※)	○O2	○	○O2		○始	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前		+1～ノビエ2L(砂 壌土は+3～)		○	○
九州	○O2	○	○O2		○O2	○O2			○発生 期	○再生 前～始	○前		+1～ノビエ2L		●	○

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じことがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

## A-1

HOK-223-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴 土
北海道													+5～ノビエ2.5L	1kg		
東北																
北陸	○O2.5	○	○O2		○O2	○O2			○発生 期	○再生 前～始	○前		+1～ノビエ2L	50g×10コ	○	○
関東・東海	○O2.5	○	○O2		○O2	○O2			○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
近・中・四	○O2.5	○	○O2		○O2	○O2			○発生 期	○再生 前～始	○前		+1～ノビエ2L		○	○
九州	○O2.5	○	○O2		○O2	○O2			○発生 期	○再生 前～始	○前					

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

HOK-225-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴土	
北海道																	
東北																	
北陸	○3	○	○2		○2	○2			○発生 期		○前			+5～ノビエ3L	1kg	○	○
関東・東海	○3	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前					○	○
近・中・四	○3	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前					○	○
九州	○3	○	○2		○2	○2			○発生 期		○前					○	○

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。  
田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

KPP-444-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴土
北海道	○1.5	○	○始	○始		○始		●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前	SU抵抗性ヨウムイ1.2L シズオイ1L	+0～ノビエ1.5L	1kg	○	○
東北	○1.5	○	○始	○始	○始	○始	○始※	○始※	○発生 期	○再生 前～始	○前	シズイ・裏丈3cm SU抵抗性ヨウムイ1.2L			○	○
北陸																
関東・東海																
近・中・四																
九州																

田植同時散布確認(北海道、東北)

※: オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: オモダカ・クログワイ・シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

KPP-444(L)-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴土
北海道																
東北																
北陸	○1.5	○	○始		○始	○始	○始	●始※					+0～ノビエ1.5L	1kg	○	○
関東・東海	○1.5	○	○始		○始	○始	○始※	○始※	○発生 期	○再生 前～始	●前	SU抵抗性ヨウムイ1.2L シズオイ1L			○	○
近・中・四	○1.5	○	○始		○始	○始	○始	●始※		○再生 前～始	○前				○	○
九州	○1.5	○	○始		○始	○始	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○

田植同時散布可能

※: オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

KPP-445 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴土
北海道	○1.5	○	○始	○始		○始		●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前	SU抵抗性ヨウムイ1.2L シズオイ1L	+0～ノビエ1.5L	500ml	●	○
東北	○1.5	○	○始		○始	○始	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前	シズイ・裏丈3cm SU抵抗性ヨウムイ1.2L			●	○
北陸																
関東・東海																
近・中・四																
九州																

田植同時散布確認(北海道、東北)

※: オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: オモダカ・クログワイ・シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

KPP-445(L) フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴 土
北海道																
東北																
北陸	○1.5	○	○始		○始	○始	●始※		○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ1.5L	500ml	○	○
関東・東海	○1.5	○	○始		○始	○始	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始		SU抵抗性コガキ始	SU抵抗性コガキ止		●	○
近・中・四	○1.5	○	○始		○始	○始	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始		+0～ノビエ1.5L(砂 埴土は+3～)			●	○
九州	○1.5	○	○始		○始	○始	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前	+0～ノビエ1.5L			●	○

田植同時散布可能

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

KUH-013D-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴 土
北海道																
東北																
北陸	○3	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ3L	1kg	○	○
関東・東海	○3	○	○2		○2	○2	○始※	○始※	○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
近・中・四	○3	○	○2		○2	○2	○始※	○始※	○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
九州	○3	○	○2		○2	○2	○始※	○始※	○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

田植同時散布確認(北陸、関東・東海、近畿、中国・四国、九州) 可能

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

KUH-013K-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴 土	
北海道	○3	○	○2	○2		○2			○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ3L(砂 埴土は+3～)	1kg	○	○	
東北	○3	○	○2	○2	○2	○2	○始※	○始※	○発生 期	○再生 前～始	○前	シサイ高さ3cm	+0～ノビエ3L		○	○	
北陸																	
関東・東海																	
近・中・四																	
九州																	

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

田植同時散布確認(北海道、東北)

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: オモダカ・クログワイ・シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

KUH-021-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴 土
北海道	○3	○	○2	○2		○2			○発生 期	○再生 前～始	○前		ミズアオイ:2L	1kg	○	○
東北	○3	○	○3	○始	○2	○2	○始※	○始※	○発生 期	○再生 前～始	○前	ミズアガラ:始 シサイ:高さ3cm			○	○
北陸	○3	○	○3		○3	○2	○始	○始	○発生 期	○再生 前～始					○	○
関東・東海	○3	○	○3		○3	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前	SU抵抗性コガキ:2L			○	○
近・中・四	○3	○	○3		○3	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
九州	○3	○	○3		○3	○3	○始※	○始※	○発生 期	○再生 前～始	○前	ミズアガラ:始			○	○

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ・シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

KUH-023D ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤 土 ～ 埴 土
北海道																
東北																
北陸	○2.5	○	○2		○2	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前					
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前					
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前					
九州	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前					

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

KUH-023D フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤 土 ～ 埴 土
北海道																
東北																
北陸	○2.5	○	○2		○2	○2	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始						
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始		SU抵抗性ホタルイ2L				
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前					
九州	○2.5	○	○2		○2	○2	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前					

※: オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

KUH-023K ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤 土 ～ 埴 土
北海道	○2.5	○	○2	○2		○2			○発生 期	○再生 前～始	○前					
東北	○2.5	○	○2	○始	○2	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前					
北陸																
関東・東海																
近・中・四																
九州																

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じことがある。

A-1

KUH-032 ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤 土 ～ 埴 土
北海道	○2	○	○始	○2					○発生 期							
東北	○2	○	2 ○始	○2	2 ○始				○発生 期							
北陸	○2	○	○始		○始				○発生 期							
関東・東海	○2	○	○2		○2				○発生 期							
近・中・四	○2	○	○2		○始				○発生 期							
九州	○2	○	○2		○2				○発生 期							

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じことがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

KUH-041-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤 土 ～ 埴 土
北海道	O3	O	O2	O2		O2			O発生 期	O再生 前～始	O前		+0～+3～ノビエ3L(砂 壌土は+3～)	1kg	●	○
東北	O3	O	O3	O2	O2	2 ○始			O発生 期	O再生 前～始	O前				●	○
北陸	O3	O	3 O2		O2	O2			O発生 期	O再生 前～始	●前				●	○
関東・東海	O3	O	O3		O3	O2			O発生 期	O再生 前～始	O前				●	○
近・中・四	O3	O	O2		O2	O2			O発生 期	O再生 前～始	O前				○	○
九州	O3	O	O3		O3	O2			O発生 期		O前				●	○

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

MY-100NC-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤 土 ～ 埴 土
北海道	O2.5	O	O2	O2		O始			O発生 期	O再生 前～始	O前		+0～ノビエ2.5L(砂 壌土は+5～)	1kg	○	○
東北	O2.5	O	O2	O始	O2	O2	O始※		O発生 期	O再生 前～始	O前				○	○
北陸	O2.5	O	O2		O2	O2	O始		O発生 期	O再生 前～始	O前				○	○
関東・東海	O2.5	O	O2		O2	O2	O始※		O発生 期	O再生 前～始	O前				○	○
近・中・四	O2.5	O	O2		O2	O2			O発生 期	O再生 前～始	O前				○	○
九州	O2.5	O	O2	O前	O2	O2			O発生 期	O再生 前～始	O前				+5～ノビエ2.5L	○

田植同時散布確認(東北、関東・東海)

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

MY-100ND-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤 土 ～ 埴 土
北海道	O3	O	O2	O2		O2			O発生 期	O再生 前～始	O前		+5～ノビエ3L	1kg	○	○
東北	O3	O	O2	O2	O2	O2			O発生 期	O再生 前～始	O前				○	○
北陸	O3	O	O2		O2	O2	O始			O再生 前～始	O前				○	○
関東・東海	O3	O	O2		O2	O2	O始※		O発生 期	O再生 前～始	O前				○	○
近・中・四	O3	O	O2		O2	O2	O始※		O発生 期	O再生 前～始	O前				○	○
九州	O3	O	O2		O2	O2			O発生 期	O再生 前～始	●前				○	○

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

MY-100TSC フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤 土 ～ 埴 土
北海道	O2.5	O	O2	O2		O2			O発生 期	O再生 前～始	O前		+0～ノビエ2.5L	500ml	○	○
東北	O2.5	O	O2	O前	O2	O2			O発生 期	O再生 前～始	O前				○	○
北陸	O2.5	O	O2		O2	O2	O始		O発生 期	O再生 前～始	O前				○	○
関東・東海	O2.5	O	O2		O2	O2	O始※		O発生 期	O再生 前～始	O前				○	○
近・中・四	O2.5	O	O2		O2	O2	O始		O発生 期	O再生 前～始	O前				○	○
九州	O2.5	O	O2		O2	O2			O発生 期	O再生 前～始	O前				○	○

田植同時散布可能 水口処理可能(東北、関東・東海、九州)

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

NBA-101SB ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴土
北海道	○2.5	○	○2	○2		○2			○発生 期	○再生 前～始	○前		+1～ノビエ2.5L 30g×10コ	○ ○ ○ ○ ○ ○	
東北	○2.5	○	○2	○始	○2	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前				
北陸	○2.5	○	○2		○2	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前				
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前				
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前				
九州	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前				

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じことがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

NBA-131a-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴土
北海道	○2	○	○2	○始		○始			○始	○発生 期	○再生 前～始	○前	+0～ノビエ2L 1kg	○ ○	
東北	○2	○	○2	●2	○始	○始	○前※	○始※	○発生 期	○再生 前～始	○前				
北陸															
関東・東海															
近・中・四															
九州															

田植同時散布確認(北海道・東北分) 可能

※: オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: オモダカ・クログワイ・シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

NC-385SB 顆粒水和

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴土
北海道	○2.5	○	○2	○始		○2			○始	○発生 期	○再生 前～始	○前	+0～ノビエ2.5L 80g(散布液 量500ml)	○ ○ ○ ○ ○ ○	
東北	○2.5	○	○2	○始	○2	○始				○発生 期	○再生 前～始	○前			
北陸	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期	○再生 前～始				
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期	○再生 前～始	○前			
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期	○再生 前～始	○前			
九州	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期	○再生 前～始	○前			

顆粒のままで水和処理が可能(東北・北陸・関東・東海)

田植同時散布確認(東北・関東・東海)

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

NC-385SB-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴土
北海道	○2.5	○	○2	○2		○2				○発生 期	○再生 前～始	○前	+0～ノビエ2.5L 1kg	○ ○ ○ ○ ○ ○	
東北	○2.5	○	○2	○2	○始					○発生 期	○再生 前～始	○前			
北陸	○2.5	○	○2		○始	○始				○発生 期					
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期	○再生 前～始	○前			
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期	○再生 前～始	○前			
九州	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期	○再生 前～始	○前			

田植同時散布可能

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

NC-397-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土
北海道	○1.5	○	○始	○始		○始			○発生 期	○再生 前～始	○前		+3～ノビエ1.5L	1kg	○
東北	○1.5	○	○始	○始	○始	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ1.5L		○
北陸	○1.5	○	○始		○始	○前				○再生 前～始			+0～ノビエ1.5L(※ 埴土は43%)		●
関東・東海	○1.5	○	○始		○始	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ1.5L		○
近・中・四															
九州															

田植同時散布確認(東北・北陸・関東・東海) 可能

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意:

A-1

NC-604 ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土	
北海道	●2	●	●始	●2		●2			●発生 期	●再生 前～始	●前		+5～ノビエ2L	30g×10コ	●	
東北	●2.5	●	●2	●2	●2	●始			●発生 期	●再生 前～始			+5～ノビエ2.5L			●
北陸	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前					●
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始						●
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前					●
九州	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前					●

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

NC-604 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土
北海道	○2.5	○	○2	○2		○2			○発生 期	○再生 前～始	○前	SUS抵抗性ホタルイ:2L	+5～ノビエ2.5L	500ml	○
東北	○2.5	○	○2	○2	○2	○始	○始※		○発生 期	○再生 前～始	○前	シズイ: 基本3cm			○
北陸	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期						○
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2	○始※		○発生 期	○再生 前～始	○前				○
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前				○
九州	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前				○

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

クログワイ・シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

NC-604-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土	
北海道	●2.5	●	●2	●2		●2			●発生 期	●再生 前～始	●前		+5～ノビエ2.5L	1kg	●	
東北	●2	●	●2	●2	●2	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前		+5～ノビエ2L			●
北陸	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前		+5～ノビエ2.5L			●
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前					●
近・中・四 (普)	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前					●
九州	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前					●

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

## A-1

## NC-606 ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土		
北海道	●2.5	●	●2	●2		●2			●発生 期	●再生 前～始	●始			+5～ノビエ2.5L	30g×10a	●	
東北	○2.5	○	○2	○2	○2	○始			○発生 期	○再生 前～始	○始					●	○
北陸	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期		●始					●	●
関東・東海 (着)	○2.5	○	○2		○2	○始			○発生 期	○再生 前～始	○始					●	○
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○始					●	○
九州	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●始					●	●

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

## A-1

## NC-606-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土	
北海道	○2.5	○	○2	○2		○2			○発生 期	○再生 前～始	○始			+5～ノビエ2.5L	1kg	○ ○
東北	○2.5	○	○2	●始	○始	○始			○発生 期	○再生 前～始	○始					● ○
北陸	○2.5	○	○2		○2	○始			○発生 期	○再生 前～始	○始					● ○
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2	●始※		○発生 期	○再生 前～始	○始					○ ○
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2	●始			○再生 前～始	○始					○ ○
九州	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○始					● ○

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-1

## NC-607 ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土	
北海道	●2.5	●	●2	●2		●2			●発生 期	●再生 前～始	●前			+3～ノビエ2.5L	30g×10a	●
東北	○2.5	○	○2	○2	○2	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前					● ○
北陸	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前					● ●
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前					● ●
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始						● ●
九州	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前					● ●

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じことがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

## A-1

## NC-607 顆粒水和

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土	
北海道	○2.5	○	○2	○2		○2			○発生 期	○再生 前～始	○前			+3～ノビエ2.5L	60g(散布液 量500mL)	● ○
東北	○2.5	○	○2	○2	○2	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前			+0～ノビエ2.5L(砂 壌土は+3～)		● ○
北陸	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始				+3～ノビエ2.5L		● ●
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前					● ●
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始						● ●
九州	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始						● ●

顆粒のまま水口処理確認(東北・北陸・関東・東海) 可能

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果がある。

A-1

NC-607-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	壤土 ～ 埴土
北海道	●2.5	●	●2	●2		●2			●発生 期	●再生 前～始	●前		+3～ノビエ2.5L	1kg	●	
東北	○2.5	○	○2	○2	○2	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ2.5L(砂 壌土は43～)		○	
北陸	●2.5	●	●2			●2	●始		●発生 期	●再生 前～始	●前		+3～ノビエ2.5L		●	
関東・東海	●2.5	●	●2			●2	●2		●発生 期	●再生 前～始	●前				●	
近・中・四 (普)	●2.5	●	●2			●2	●始		●発生 期	●再生 前～始					●	
九州	●2.5	●	●2			●2	●2		●発生 期	●再生 前～始	●前				●	

田植同時散布確認(東北)

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

NC-609-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	壤土 ～ 埴土
北海道	●2.5	●	●2	●2		●2			●発生 期	●再生 前～始	●前		+3～ノビエ2.5L	1kg	●	
東北	●2.5	●	●2	●2	●2	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前				●	
北陸	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期		●前				●	
関東・東海																
近・中・四																
九州																

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意:

A-1

NH-051(H) フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	壤土 ～ 埴土
北海道	●2.5	●	●2	●2		●2			●発生 期	●再生 前～始	●前		+0～ノビエ2.5L	500ml	●	
東北	●2.5	●	●2	●2	●2	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前				●	
北陸																
関東・東海																
近・中・四																
九州																

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意:

A-1

NH-051(H)-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	壤土 ～ 埴土
北海道	●2.5	●	●2	●2		●2			●発生 期	●再生 前～始	●前		+0～ノビエ2.5L	1kg	●	
東北	●2.5	●	●2	●2	●2	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前				●	
北陸																
関東・東海																
近・中・四																
九州																

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意:

A-1

NH-102 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土	
北海道																
東北																
北陸	○2.5	○	○2		○2	○2	○始	○始	○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ2.5L	500ml	○ ○	
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2	○始※	○始※	○発生 期	○再生 前～始	○前	ばくち、再生始				○ ○
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2	○始	○始	○発生 期	○再生 前～始	○前					○ ○
九州	○2.5	○	○2		○2	○2	○始※	○始※	○発生 期	○再生 前～始	○前		+5～ノビエ2.5L			○ ○

田植同時散布可能

※: オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

NH-104-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土	
北海道																
東北																
北陸	○2.5	○	○2		○2	○2	○始		○発生 期	○再生 前～始			+0～ノビエ2.5L	1kg	○ ○	
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2	○始※		○発生 期	○再生 前～始	○前	ばくち、再生始				○ ○
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2	○始		○発生 期	○再生 前～始	○前					○ ○
九州	○2.5	○	○2		○2	○2	○始※		○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ2.5L(砂 壌土は+5～)			○ ○

田植同時散布可能

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

NH-301-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土	
北海道	○2.5	○	○2	○2									+0～ノビエ2.5L	1kg	○ ○	
東北	○2.5	○	○2		○前											○ ○
北陸	○2.5	○	○2		○前											● ○
関東・東海	○2.5	○	○2		○2											○ ○
近・中・四 (著)	○2.5	○	○2		○2											● ○
九州	○2.5	○	○2		○2											○ ○

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

NH-302 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土	
北海道	○2.5	○	○2	○2									+0～ノビエ2.5L	500ml	○ ○	
東北	○2.5	○	○2		○始											○ ○
北陸	○2.5	○	○2		○前											● ○
関東・東海	○2.5	○	○2		○2											○ ○
近・中・四 (著)	○2.5	○	○2		○2											● ○
九州	○2.5	○	○2		○2											○ ○

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

## NH-403 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダ'カ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴 土
北海道	O2.5	○	O2	O2		O2			○発生 期	○再生 前～始	○前		+5～ノビエ2.5L	500ml	● ○ ● ○
東北	O2.5	○	O2		O2	O始			○発生 期	○再生 前～始	○前				
北陸															
関東・東海															
近・中・四															
九州															

減水深: 2cm/日以下  
使用上の注意:

A-1

## NOJ-101-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダ'カ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴 土
北海道	O3	○	O2	O2		O2		O前	○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ3L(砂 壤土は+5～)	1kg	○ ○ ○ ○ ● ○
東北	O3	○	O2	O2	O2	O2	O前※	O前※	○発生 期	○再生 前～始	○前	シメイ草丈3cm			
北陸	O3	○	O2		O2	O2			○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ3L(砂 壤土は+5～)		
関東・東海	O3	○	O2		O2	O2	O前※	O始※	○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ3L(砂 壤土は+5～)		
近・中・四	O3	○	O2		O2	O2	O前※		○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ3L(砂 壤土は+5～)		
九州	O3	○	O2		O2	O2			○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ3L(旱耕お よび砂壤土は+5～)		

田植同時散布可能

※: オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ・クログワイ・シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

## NOJ-104-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダ'カ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴 土
北海道													+0～ノビエ3L(砂 壤土は+5～)	1kg	
東北															
北陸	O3	○	O2		O2	O2			○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ3L(砂 壤土は+5～)		
関東・東海	O3	○	O2		O2	O2	O前※	O始※	○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ3L(砂 壤土は+5～)		
近・中・四	O3	○	O2		O2	O2	O始※		○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ3L(砂 壤土は+5～)		
九州	O3	○	O2	O2	O2	O2	O前※	O始※	○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ3L(旱耕お よび砂壤土は+5～)		

田植同時散布可能

※: オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

## PSS(L)D 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダ'カ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴 土
北海道													+0～ノビエ2L	3kg	
東北	O2	○	O2	O始	O2	O2			○発生 期		O始				
北陸	O2	○	O2		O始	O2					O始		+0～ノビエ2L(普 通期は+3～)		
関東・東海	O2	○	O2		O2	O2			○発生 期		O始		+0～ノビエ2L(砂 壤土は+3～)		
近・中・四	O2	○	O2	O2	O始	O2			○発生 期		O始		+0～ノビエ2L(砂 壤土は+3～)		
九州	O2	○	O2		O始	O2			○発生 期				+0～ノビエ2L		

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

SB-526 プロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	壤土 ～ 埴土
北海道	○2	○	○始	○2						○発生 期			+3～ノビエ2L	500ml	○	○
東北	○2	○	○2	○始	○2					○発生 期					○	○
北陸	○2	○	○2		○2					○発生 期					○	○
関東・東海	○2	○	○2		○2					○発生 期					○	○
近・中・四	○2	○	○2		○始					○発生 期					○	○
九州	○2	○	○2		○始					○発生 期					○	○

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

SB-526-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	壤土 ～ 埴土
北海道	○2	○	○2	○2						○発生 期			+3～ノビエ2L	1kg	○	○
東北	○2	○	○2	○始	○2					○発生 期					○	○
北陸	○2	○	○2		○始					○発生 期					○	○
関東・東海	○2	○	○2		○2					○発生 期					○	○
近・中・四	○2	○	○2		○2					○発生 期					○	○
九州	○2	○	○2		○始					○発生 期					○	○

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

SB-563(L)-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	壤土 ～ 埴土
北海道													+3～ノビエ2.5L (砂壌土は+5～)	1kg		
東北																
北陸	○2.5	○	○2		○始	○始				○発生 期	○再生 前～始	○前			○	○
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期	○再生 前～始	○前			○	○
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期	○再生 前～始	○前			○	○
九州	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期	○再生 前～始	○前			○	○

田植同時散布確認(北陸・関東・東海)

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

SB-564(旧 SBX-568) ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	壤土 ～ 埴土
北海道	●2	●	●始	●始		●始				●発生 期			+3～ノビエ2L (砂壌土は+5～)	30g×10コ	●	
東北	●2	●	●2	●前	●始	●始				●発生 期					●	
北陸	●2	●	●始		●始	●始				●発生 期					●	
関東・東海	●2	●	●2		●2	●2				●発生 期					●	
近・中・四	●2 (普)	●	●2		●始	●始				●発生 期					●	●
九州	●2	●	●2	●始	●2	●2				●発生 期					●	●

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果がある。

A-1

SB-564 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ワリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土	壌土 ～ 埴土	
北海道	O2	○	○始	O2		○始			○発生 期				ミズアキイ:2L	+3～ノビエ2L	500ml	●	○
東北	O2	○	O2	○前	○始	○始	●始※	●始※	○発生 期				シズイ:基丈3cm			●	○
北陸	O2	○	2 ○始		○始	○始			○発生 期							●	○
関東・東海	O2	○	O2		O2	○始		●始※	○発生 期							●	○
近・中・四	O2	○	O2		○始	○始	●始		○発生 期							○	○
九州	O2	○	O2		O2	O2			○発生 期				ヨウキナガラ:始			●	○

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ・クログワイ・ヨウキナガラ・シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

SB-564-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ワリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土	壌土 ～ 埴土	
北海道	O2	○	○始	O2		○始			○発生 期				ミズアキイ:2L	+3～ノビエ2L	1kg	●	○
東北	O2	○	○始	○前	○始	○始	●始※	●始※	○発生 期				シズイ:基丈3cm			●	○
北陸	O2	○	○始		○始	○始			○発生 期							●	○
関東・東海	O2	○	O2		O2	O2		●始※	○発生 期							●	○
近・中・四 (※)	O2	○	O2		○始	○始	●始		○発生 期							○	○
九州	O2	○	O2		O2	O2			○発生 期				ヨウキナガラ:始			●	○

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ・クログワイ・ヨウキナガラ・シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

SST-402-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ワリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土	壌土 ～ 埴土
北海道	O2.5	○	O2	O2		○始			○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ2.5L	1kg	○	○
東北	O2.5	○	O2	○始	O2	○始	●始※		○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ2.5L(砂 壌土は45～)		○	○
北陸	O2.5	○	O2		O2	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
関東・東海	O2.5	○	O2		O2	○始	●始※		○発生 期	○再生 前～始	○前		SU抵抗性ホタルイ:2L	+0～ノビエ2.5L	○	○
近・中・四	O2.5	○	O2		O2	O2			○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
九州	O2.5	○	O2		O2	O2			○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○

田植同時散布可能

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

クログワイ・シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

SST-403 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ワリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土	壌土 ～ 埴土
北海道	O1.5	○	○始	○始		○始			○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ1.5L	500ml	●	○
東北	O1.5	○	○始	○前	○始	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前				●	○
北陸	O1.5	○	○始		○始	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前				●	○
関東・東海	O1.5	○	○始		○始	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前				●	○
近・中・四	O1.5	○	○始		○始	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
九州	O1.5	○	○始		○始	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前				●	○

田植同時散布可能

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

SST-403-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴土
北海道	○1.5	○	○始	○始		○始			○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ1.5L	1kg	● ○
東北	○1.5	○	○始	○始	○始	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前				● ○
北陸	○1.5	○	○始		○始	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前				● ○
関東・東海	○1.5	○	○始		○始	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前				● ○
近・中・四	○1.5	○	○始		○始	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前				○ ○
九州	○1.5	○	○始		○始	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前				● ○

田植同時散布可能

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

SST-404 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴土
北海道	●2	●	●始	●始		●始			●発生 期	●再生 前～始	●前		+0～ノビエ2L	500ml	●
東北	●2.5	●	●2	●始	●2	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前				●
北陸	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始					●
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前				●
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前				●
九州	●2	●	●2	●始	●2	●2			●発生 期	●再生 前～始					● ●

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

SST-404-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴土
北海道	●2	●	●始	●始		●始			●発生 期	●再生 前～始	●前		+0～ノビエ2L	1kg	●
東北	●2.5	●	●2	●始	●2	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前				●
北陸	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前				● ●
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前				● ●
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前				●
九州	●2	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始					● ●

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

SW-024(L) ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴土
北海道													+3～ノビエ2.5L	40g×10㍑	
東北															
北陸	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前				○ ○
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前	SU抵抗性カクレIL			○ ○
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前				○ ○
九州	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前				○ ○

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

## SW-032 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土
北海道	○2.5	○	○2	○2		○2			○発生 期	○再生 前～始	○前	SU抵抗性オタル 4.2L	+0～ノビエ2.5L(砂 壌土は+3～)	500ml	○ ○
東北	○2.5	○	○2	○始	2	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前	SU抵抗性オタル 4.2L			○ ○
北陸															
関東・東海															
近・中・四															
九州															

田植同時散布確認(北海道、東北)

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意:

A-1

## SW-032(L) フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土
北海道															
東北															
北陸	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	●再生 前～始	●前		+0～ノビエ2.5L(砂 壌土は+3～)	500ml	○ ○
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前		+3～ノビエ2.5L		○ ○
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前			● ○	
九州	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前			○ ○	

田植同時散布確認(北陸)

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

## SW-041(H)-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土
北海道	○2.5	○	○2	○2		○2		○始	○発生 期	○再生 前～始	○前	SU抵抗性オタル 4.1.5L	+0～ノビエ2.5L	1kg	○ ○
東北	○2.5	○	○2	○始	○2	○始	○始	○始	○発生 期	○再生 前～始	○前	SU抵抗性オタル 4.1.5L		○ ○	
北陸															
関東・東海															
近・中・四															
九州															

※: オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

田植同時散布確認(北海道、東北)

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

## SW-042(H) ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴土
北海道	○2.5	○	○2	○2		○2			○発生 期	○再生 前～始	○前		+3～ノビエ2.5L	35g×10コ	● ○
東北	○2.5	○	○2	○始	○2	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前				● ○
北陸															
関東・東海															
近・中・四															
九州															

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

A-1

SW-042(L) ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クロクワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴土
北海道																
東北																
北陸	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期	○再生 前～始	○前				
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期	○再生 前～始					
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期	○再生 前～始	○前				
九州	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期	○再生 前～始	○前				

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

SW-043-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クロクワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴土
北海道	○2.5	○	○2	○2		○2				○発生 期		○前				
東北	○2.5	○	○2	○2	○始					○発生 期		○前				
北陸	○2.5	○	○2		○始	○始				○発生 期						
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期		○前				
近・中・四	○2.5	○	○2			○2	○始			○発生 期		○前				
九州 (茎)	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期		○前				

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

SW-052 ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クロクワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴土
北海道	●2.5	●	●2	●2		●2				●発生 期		●前				
東北	●2.5	●	●2	●2	●2	●始				●発生 期		●前				
北陸	●2.5	●	●2		●2	●2				●発生 期		●前				
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2				●発生 期						
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2				●発生 期		●前				
九州	●2.5	●	●2		●2	●2				●発生 期		●前				

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

SYJ-108 ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クロクワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴土
北海道	○3	○	○2	○2		○2		○始	○発生 期	○再生 前～始	○始					
東北	○3	○	○2	○2	○2	○始	○始	○始	○発生 期	○再生 前～始	○始	シバイ: 埴丈3cm				
北陸	○3	○	○2		○2	○2				○発生 期	○再生 前～始	○始				
関東・東海	○3	○	○2		○2	○2	○始	○始	○発生 期	○再生 前～始	○始					
近・中・四	○3	○	○2		○2	○2	○始		○発生 期	○再生 前～始	○始					
九州	○3	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○始					

※: オモダカ・クロクワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ・クロクワイ・シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-1

## SYJ-150 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズ'ガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴 土
北海道	O3	O	O2	O2		O2			O発生 期	O再生 前～始	O前		+0～ノビエ3L (砂壌土は+5～)	500ml	O ●
東北	O3	O	O2	O2	O2	O2			O発生 期	O再生 前～始	O前		+0～ノビエ3L(砂 壌土は+5～)		O ● ○
北陸	O2.5	O	O2		O2	O2			O発生 期	●再生 前～始	O前		+0～ノビエ2.5L(砂 壌土は+3～)	350ml	O ○ ○ ○
関東・東海	O2.5	O	O2		O2	O2			O発生 期	O再生 前～始	●前				O ○
近・中・四	O2.5	O	O2		O2	O2			O発生 期	O再生 前～始	O前				O ○
九州	O2.5	O	O2		O2	O2			O発生 期	O再生 前～始	O前		+0～ノビエ2.5L(砂 壌土は+3～)		● ○

田植同時散布可能

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

## A-1

## SYJ-156-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズ'ガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴 土
北海道	O3	O	O2	O2		O2			O発生 期	O再生 前～始	O前		+0～ノビエ2L SU抵抗性オタルイ2L	1kg	● ○
東北	O3	O	O2	O2	O2	O始			O発生 期	O再生 前～始	O前		+0～ノビエ2.5L(砂 壌土は+5～) SU抵抗性オタルイ2L		● ○
北陸															
関東・東海															
近・中・四															
九州															

田植同時散布確認(北海道、東北)

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意:

## A-1

## SYJ-157-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズ'ガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴 土
北海道															
東北															
北陸	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前		+0～ノビエ2.5L	1kg	●
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前		SU抵抗性オタルイ1L ●発生 期		●
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前				●
九州	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前		+3～ノビエ2.5L		●

田植同時散布確認(関東・東海)

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

## A-1

## SYJ-166 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズ'ガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土 ～ 埴 土
北海道	●3	●	●2	●2		●2			●発生 期	●再生 前～始	●前		+5～ノビエ3L	500ml	●
東北	●3	●	●2	●2	●2	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前				●
北陸															
関東・東海															
近・中・四															
九州															

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意:

A-1

TH-001 シャンボ'

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴 土
北海道	○2.5	○	○2	○2		○2			○発生 期	○再生 前～始	○前	ミズガヤ:1L	+5～ノビエ2.5L	40g×10コ	●	○
東北	○2.5	○	○2	○2	○2	○始	●始※		○発生 期	○再生 前～始	○前	シメイ:草丈3cm			○	○
北陸	○2.5	○	○2		○2	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2	●始		○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
九州	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ・クログワイ・シメイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

TH-001-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴 土
北海道	○2.5	○	○2	○2		○2			○発生 期	○再生 前～始	○前	ミズガヤ:1L	+5～ノビエ2.5L	1kg	○	○
東北	○2.5	○	○2	○始	○2	○始	●始※		○発生 期	○再生 前～始	○前	シメイ:草丈3cm			○	○
北陸	○2.5	○	○2		○始	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前			●	○	
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前	ヨキヤガラ:始			○	○
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2	●始		○発生 期	○再生 前～始	○前			○	○	
九州	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前			○	○	

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷設後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

シメイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

オモダカ・クログワイ・ヨキヤガラ・シメイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

TH-122-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴 土
北海道	○2.5	○	○2	○2		2	○始	●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前		+0+5～ノビエ2.5L(※ 壌土:1+5～)	1kg	○	○
東北	○2.5	○	○2	○2	○2	○始	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
北陸	○2.5	○	○2		○始	○始	●始※	●始※	○発生 期		○前			●	○	
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前		+0+5～ノビエ2.5L		○	○
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前		+0+5～ノビエ2.5L(※ 壌土:1+5～)	○	○	
九州	○2.5	○	○2		○2	○2	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前		+5～ノビエ2.5L	○	○	

田植同時散布確認(北海道、東北、北陸、関東、東海、近畿、中国、四国) 可能

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷設後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

TH-224 プロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴 土
北海道	○2.5	○	○2	○2		○2			○発生 期	○再生 前～始	○前		+0+5～ノビエ2.5L(※ 壌土:1+5～)	500ml	●	○
東北	○2.5	○	○2	○2	○2	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前				●	○
北陸	○2.5	○	○2		○2	○始			○発生 期	○再生 前～始	○前				●	○
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前		+0+5～ノビエ2.5L		○	○
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前		+0+5～ノビエ2.5L(※ 壌土:1+5～)	●	○	
九州	○2.5	○	○2		○2	○2	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前		+5～ノビエ2.5L	●	○	

田植同時散布確認(北海道、東北、北陸、関東、東海、近畿、中国、四国) 可能

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷設後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

TH-421 ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カラカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道	O2.5	○	O2	O2		O始		●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前		+5～ノビエ2.5L	40g×10 <sup>3</sup>	○	○
東北	O2.5	○	O2	O2	O2	O始	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
北陸	O2.5	○	O2		O2	O2	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前			●	○	
関東・東海	O2.5	○	O2		O2	O2	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前			○	○	
近・中・四	O2.5	○	O2		O2	O2	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前			○	○	
九州	O2.5	○	O2		O2	O2	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始				○	○	

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで漬年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1

TH-547(Z)-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カラカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道	●2.5	●	●2	●2		●2			●発生 期	●再生 前～始			+5～ノビエ2.5L	1kg	●	
東北	●2.5	●	●2		●2	●始			●発生 期	●再生 前～始					●	
北陸	●2.5	●	●2		●2	●始			●発生 期						●	
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始					●	●
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始					●	
九州	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期						●	

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

TH-913CS ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カラカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道																
東北																
北陸																
関東・東海																
近・中・四	●2	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前		+0～ノビエ2L	50g×10 <sup>3</sup>	●	
九州	O2	○	O2		O2	O2			○発生 期	○再生 前～始	○前		+0～ノビエ2L(砂 壌土は+3～)		○	○

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じことがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

A-1

YH-652 ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カラカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道	●2.5	●	●2	●2		●2			●発生 期		●前		+5～ノビエ2.5L	50g×10 <sup>3</sup>	●	
東北	●2.5	●	●2	●2	●2	●始			●発生 期						●	
北陸	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期						●	
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期						●	●
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期		●前				●	
九州	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期						●	

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じことがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。

## A-2 体系処理(初期)

A-2

KPP-2012 プロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土 ～ 埴 土
北海道	○1	○	○始	○始		○始							+0～+5(ノビエ1L)	500ml	● ○
東北	○1	○	○始	○前	○始	○始							植代後～-4,+0～+5(ノビエ1L)		● ○
北陸	○1	○	○始		○始	○前									● ○
関東・東海	○1	○	○始		○始	○始									● ○
近・中・四	○1	○	○始		○始	○始									○ ○
九州	○1	○	○始		○始	○始									● ○

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 深水条件では薬害を生じることがある。

A-2

MAT-159 ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土 ～ 埴 土
北海道	○1	○	○始	○始									+1～+5(ノビエ1L)	50g×10 <sup>3</sup>	○ ○
東北	○1	○	○始	○始	○前								植代後～-4,+1～+5(ノビエ1L)		○ ○
北陸	○1	○	○始		○前										○ ○
関東・東海	○1	○	○始		○始		○前※								● ○
近・中・四	○1	○	○始		○始										○ ○
九州	○1	○	○始		○始										○ ○

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。

クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-2

MY-100MS プロアブル(少量散布)

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土 ～ 埴 土
北海道	○1	○	○始	○始		○始							+0～+5(ノビエ1L)	300ml	● ○
東北	○1	○	○始	○始	○始	○始									○ ○
北陸	○1	○	○始		○始	○始									● ○
関東・東海 (若)	○1	○	○始		○始	○始									● ○
近・中・四	○1	○	○始		○始	○始							+0～+5(ノビエ1L)		○ ○
九州	○1	○	○始		○始								+0～+5(ノビエ1L)		○ ○

一発処理型除草剤の前処理として少量散布(300ml/10a)が可能。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意:

A-2

SB-528(L) プロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土 ～ 埴 土
北海道	○1	○	○始	○始									+0～+5(ノビエ1L)	500ml	○ ○
東北	○1	○	○始	○前			●前※						植代時～-4,+0～+5(ノビエ1L)		○ ○
北陸	○1	○	○始		○前		●前								○ ○
関東・東海	○1	○	○始		○始		○前※								○ ○
近・中・四	○1	○	○始		○始		●前								○ ○
九州	○1	○	○始	○前	○始								植代後～-4,+0～+5(ノビエ1L)		○ ○

植代時は土壤混和処理

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-2

SB-529-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミスガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴土
北海道	○1	○	○始	○始									+0～+5(ノビエ1L)	1kg	○ ○
東北	○1	○	○始	○始	○前								植代後～-4,+0～+5(ノビエ1L)		○ ○
北陸	○1	○	○始	○始											○ ○
関東・東海	○1	○	○始		○前		○前※						+0～+5(ノビエ1L)		○ ○
近・中・四	○1	○	○始		○前								植代後～-4,+0～+5(ノビエ1L)		○ ○
九州	○1	○	○始										+0～+5(ノビエ1L)		○ ○

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 深水条件では薬害を生じることがある。

クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-2

SYJ-167-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミスガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴土
北海道	●1	●	●始	●始									+0～ノビエ1L	1kg	●
東北	●1	●	●始	●始	●始								植代後～-4,+0～ノビエ1L		●
北陸	●1	●	●始		●始								●発生 期		●
関東・東海	●1	●	●始		●始										●
近・中・四	●1	●	●始		●始										●
九州	●1	●	●始		●始								+0～ノビエ1L		● ●

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意:

A-2

YH-650 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミスガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴土
北海道	○1.5	○	○始	○始		●始							○発生 期	500ml	○ ○
東北	○1.5	○	○始	○始		●前							●発生 期		○ ○
北陸	○1.5	○	○始			○始		●前					○発生 期		○ ○
関東・東海	○1.5	○	○始			○始		●前※					○発生 期		○ ○
近・中・四	○1.5	○	○始			○始		●前					○発生 期		○ ○
九州	○1.5	○	○始			○始									○ ○

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: SU抵抗性ホタルイ防除は、有効な剤との組み合わせで使用する。

オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-2

YH-650-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミスガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴土
北海道	○1.5	○	○始	○始		●始							○発生 期	1kg	○ ○
東北	○1.5	○	○始	○始		●前							●発生 期		○ ○
北陸	○1.5	○	○始			○始		●前					○発生 期		○ ○
関東・東海	○1.5	○	○始			○始		●前※					○発生 期		○ ○
近・中・四	○1.5	○	○始			○始		●前					○発生 期		○ ○
九州	○1.5	○	○始			○始									○ ○

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意:

A-2

YH-651 プロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土	壤土 ～ 埴土
北海道	○1.5	○	○始	○始		●始			○発生 期				+0～ノビエ1.5L	500ml	●	○
東北	○1.5	○	○始	○始	○始	●始			●発生 期				植代後～-4,+0～ ノビエ1.5L	○	○	
北陸	○1.5	○	○始		○始	○始	○前※		○発生 期					○	○	
関東・東海	○1.5	○	○始		○始	○始	○前※		○発生 期		○始			○	○	
近・中・四 (普)	○1.5	○	○始		○始	始 ○前	○前※		○発生 期		●前			○	○	
九州	○1.5	○	○始		○始									○	○	

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-2

YH-651-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土	壤土 ～ 埴土
北海道	○1.5	○	○始	○始		●始			●発生 期				+0～ノビエ1.5L	1kg	●	○
東北	○1.5	○	○始		○始	●始	●前※		●発生 期				植代後～-4,+0～ ノビエ1.5L	●	○	
北陸	○1.5	○	○始		始 ○前	●始	●前※		●発生 期					●	○	
関東・東海	○1.5	○	○始		○始	●始	●前※		●発生 期					●	○	
近・中・四	○1.5	○	○始		○始	●始	●前※		●発生 期					○	○	
九州	○1.5	○	○始		○始		●前※							●	○	

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-2

プラクール 乳

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土	壤土 ～ 埴土
北海道	1 ○前	○	始 ○前	始 ○前									植代時(-4まで),+1 ～ノビエ1L	300～500ml(※ 植代時1400 ～500ml)	○	
東北	○1	○	○始	○始	○前								植代時(-4まで),+1 ～+6(ノビエ1L)		○	
北陸	○前	○	○前		○前								植代時(-4まで)		○	
関東・東海	○前	○	○前		○前								350～ 500ml		○	
近・中・四 (普)	○前	○											300～ 500ml		○	
九州 (普)	○前	○											350～ 500ml		○	

植代時は土壤混和処理

混和時の水深3～6cm

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意:

A-2

プラクール-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土	壤土 ～ 埴土
北海道	○1	○	○始	○前								ミズアオイ始	+0～+6(ノビエ1L )	1kg	○	○
東北	○1	○	○始		○始								植代後～-4,+0～+6(ノ ビエ1L) (※植土1+1 ～)		○	○
北陸	○1	○	○始		○始								植代後～-4,+0～+6(ノ ビエ1L)		○	○
関東・東海	○1	○	○始		○始								植代後～-4,+0～+6(ノ ビエ1L)		○	○
近・中・四	○1	○	○始		○始								植代後～-4,+1～+6(ノ ビエ1L)		○	○
九州	○1	○	○始		○始								植代後～-4,+1～+6(ノ ビエ1L)		○	○

田植同時散布確認(北陸, 関東・東海)

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 浅植え、植え付け精度不良等で根が露出すると薬害を生じことがある。

## A-3 体系処理(中後期)

A-3

AVH-301-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤 土	壤 土 ～ 埴 土	
北海道																	
東北																	
北陸																	
関東・東海	●	●2		●2	●2					●発生 期				+15～+20	1kg	●	
近・中・四																	
九州																	

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

A-3

BAG-032 シ'ヤンボ'

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤 土	壤 土 ～ 埴 土	
北海道																	
東北	●2	●	●2	●始	●始	●始	●前※	●前※	●発生 期	●再生 前～始	●前	SU抵抗性オタルイ: 2L	+15～+25(ノビエ 2Lまで)	20g×10コ	●	●	
北陸																	
関東・東海	●2	●	●2		●2	●始	●前※	●前※	●発生 期	●再生 前～始	●前	SU抵抗性オタルイ: 2L SU抵抗性コキ: 2L	+15～+25(ノビエ 2Lまで)	20g×10コ	●	●	
近・中・四																	
九州																	

※: オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-3

BCH-044-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤 土	壤 土 ～ 埴 土	
北海道	●2.5	●	●2	●2		●2				●発生 期	●再生 前～始	●前	エゾサザニカク: 4.2L (ノビエ4.5Lまで)	+20～+30 (ノビエ3.5Lまで)	1kg	●	●
東北	●2.5	●	●2	●2	●2	●始	●始※	●始※	●発生 期	●再生 前～始	●前		+15～+25(ノビエ 2.5Lまで)		●	●	
北陸	●2.5	●	●2		●2	●始				●発生 期	●再生 前～始	●前			●	●	
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2				●発生 期	●再生 前～始	●前			●	●	
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2				●発生 期	●再生 前～始	●前			●	●	
九州	●2.5	●	●2		●2	●2	●始※	●始※	●発生 期	●再生 前～始	●前				●	●	

※: オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-3

BCH-045L-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤 土	壤 土 ～ 埴 土	
北海道																	
東北																	
北陸	●2.5	●	●2		●2	●始	●始	●始	●発生 期	●再生 前～始	●前		+15～+25(ノビエ 2.5Lまで)	1kg	●	●	
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2				●発生 期	●再生 前～始	●前			●	●	
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2				●発生 期	●再生 前～始	●前			●	●	
九州	●2.5	●	●2		●2	●2				●発生 期	●再生 前～始	●前			●	●	

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-3

DASH-001 SC

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴 土
北海道	○5	○	○花茎 抽出始	○5		○4				○生育 期	○生育 期		+25～+40(ノビエ6L以 降, ノビエ5Lまで)	100ml(散布 液量100L)	○	○
東北	○5	○	○花茎 抽出始	○4	○4	○4	○草丈 20cm※	○草丈 30cm※		○生育 期	○生育 期				○	○
北陸	○5	○	○花茎 抽出始		○4	○5	○草丈 30cm	○草丈 30cm		○生育 期	○生育 期				○	○
関東・東海	○5	○	○花茎 抽出始		○5	○5	○草丈 30cm※	○草丈 30cm※		○生育 期	○生育 期				○	○
近・中・四	○5	○	○花茎 抽出始		○5	○5	○草丈 30cm	○草丈 30cm		○生育 期	○生育 期		カラスム: 生育期(草丈 20cm以下)		○	○
九州	○5	○	○花茎 抽出始		○6	○6			○生育 期	○生育 期			○	○		

※: オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組合せで使用する。

落水もしくは浅水で散布し、2日間以上入水しない。

オモダカ・クログワイ防除有効な剤との組み合わせで使用する。

A-3

DBH-1294-1kg 粒 (1kg/10a)

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴 土
北海道													+15～+40(ノビエ 3Lまで)	1kg		
東北	●3														●	
北陸	●3														●	
関東・東海	●3												+15～+40(ノビエ 4Lまで)		●	
近・中・四	●4												+15～+40(ノビエ 3Lまで)		●	
九州	●3												+15～+40(ノビエ 3Lまで)		●	

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

A-3

DBH-1294-1kg 粒 (1.5kg/10a)

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴 土
北海道													+15～+40(ノビエ 4Lまで)	1.5kg		
東北	●4														●	
北陸													+15～+40(ノビエ 4Lまで)			
関東・東海	●4												+15～+40(ノビエ 5Lまで)		●	
近・中・四	●5												+15～+40(ノビエ 4Lまで)		●	
九州	●4												+15～+40(ノビエ 4Lまで)		●	

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

A-3

DBH-1295 液(ME)

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラモ タカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴 土
北海道	●6												+20～+40(ノビエ 6Lまで)	100ml(散布 液量100L)	●	
東北	●5												+20～+40(ノビエ 5Lまで)		●	
北陸	●5														●	
関東・東海	●5												+20～+40(ノビエ 6Lまで)		●	
近・中・四	●6												+20～+40(ノビエ 5Lまで)		●	
九州	●5												+20～+40(ノビエ 5Lまで)		●	

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

A-3

DEH-112-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道	○5												+15～ノビエ5L 1～1.5kg／ ビエ4Lを超 える場合は 1.5kg)	○	○	
東北	○5													○	○	
北陸	○5													○	○	
関東・東海	○5													○	○	
近・中・四	○5													○	○	
九州	○5													○	○	

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

キショウスズメヒエ防除は展開葉が水面に接する条件で使用する。(関東・東海～九州)

A-3

DEH-112 乳(EW)

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道	6 ○5												+25～ノビエ5L 6L 100ml 注)	○	○	
東北	6 ○5													○	○	
北陸	○5												+25～ノビエ5L	○	○	
関東・東海	6 ○5												+25～ノビエ5L 6L +25～ノビエ5L	○	○	
近・中・四	6 ○6													○	○	
九州	6 ○5													○	○	

注: 敷布液量25～100L/10a。ただし、25～50L散布は少水量散布用ノズルを使用。展着剤加用。

\*、再生茎3～6葉期(関東・東海～九州)、畦畔からの匍匐茎1m以内(関東・東海～九州)

畦畔からの侵入個体には全体にかける(関東・東海～九州)

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

A-3

DKH-311-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道	●2.5	●	●2	●2		●2				●発生 期	●再生 前～始	●前	+20～+30 (ノビエ2.5Lまで) +15～+25(ノビエ 2.5Lまで)	1kg	●	●
東北	●2.5	●	●2	●2	●2	●始				●発生 期	●再生 前～始	●前			●	●
北陸																
関東・東海																
近・中・四																
九州																

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

A-3

HOK-0301-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道													+15～+25(ノビエ 2.5Lまで)	1kg	●	●
東北	●2.5	●	●2	●始	●2	●始	●始	●始※		●発生 期					●	●
北陸	●2.5	●	●2		●始	●始	●始	●始※		●発生 期		●前			●	●
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2	●始	●始※		●発生 期		●前			●	●
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●始	●始	●始※		●発生 期	●再生 前～始	●前				
九州																

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-3

HOK-221 シャンボ\*

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土	壤土 ～ 埴土	
北海道																	
東北																	
北陸																	
関東・東海																	
近・中・四	●2	●	●2		●2	●2				●発生 期	●再生 前～始	●前		+10～+25 (ノビエ2Lまで)	50g×10=	●	●
九州																	

使用上の注意： 前処理剤との組み合わせで使用する。  
 散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。  
 5cm程度の水深で散布する。  
 敷布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な被害や効果不足が生じることがある。

## A-3

HSW-941-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土	壤土 ～ 埴土	
北海道	●2	●	●2	●2		●2				●発生 期		●前	エゾノチャクシカケ:2L	+15～+25 (ノビエ2Lまで)	1kg	●	●
東北																	
北陸																	
関東・東海																	
近・中・四																	
九州																	

減水深：2cm/日以下

使用上の注意： 前処理剤との組み合わせで使用する。

## A-3

KPP-445 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土	壤土 ～ 埴土
北海道	●1.5	●	●始	●始		●始		●始※	●発生 期	●再生 前～始	●前	SU抵抗性オタルイ:2L	+10～+20(ノビエ 1.5Lまで)	500ml	●	●
東北	○1.5	○	○始		○始	○始	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始	○前	エゾノチャクシカケ:3cm SU抵抗性オタルイ:2L			●	○
北陸																
関東・東海																
近・中・四																
九州																

※：オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深：2cm/日以下

使用上の注意： 前処理剤との組み合わせで使用する。

オモダカ・クログワイ・シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-3

KPP-445(L) フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土	壤土 ～ 埴土
北海道																
東北																
北陸	○1.5	○	○始		○始	○始	●始※		○発生 期	○再生 前～始	○前		+10～+20(ノビエ 1.5Lまで)	500ml	○	○
関東・東海	●1.5	●	●始		●始	●始	●始※	●始※	●発生 期	●再生 前～始		SU抵抗性オタルイ:始 SU抵抗性オタルイ:1L			●	●
近・中・四	●1.5	●	●始		●始	●始	●始※	●始※	●発生 期	●再生 前～始					●	●
九州	●1.5	●	●始		●始	●始	●始	●始※	●始※	●発生 期	●再生 前～始	●前			●	●

※：オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深：2cm/日以下

使用上の注意： 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。  
 オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-3

KUH-013D-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土 ～ 壌 土	
北海道																
東北																
北陸	●3	●	●2		●2	●2				●発生 期	●再生 前～始	●前		+20～+30(ノビエ 3Lまで)	1kg	● ●
関東・東海	●3	●	●2		●2	●2	●始※	●始※		●発生 期	●再生 前～始	●前				● ●
近・中・四	●3	●	●2		●2	●2	●始※	●始※		●発生 期	●再生 前～始	●前				● ●
九州	●3	●	●2		●2	●2	●始※	●始※		●発生 期	●再生 前～始	●前				● ●

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-3

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土 ～ 壌 土	
北海道																
東北	●3	●	●2	●2	●2	●2	●始※	●始※	●発生 期	●再生 前～始	●前	シベイ: 草丈3cm	+20～+30(ノビエ 3Lまで)	1kg	● ●	
北陸																
関東・東海																
近・中・四																
九州																

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

オモダカ・クログワイ・シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土 ～ 壌 土	
北海道	○4	○	○4	○3		○4								+15～+35(ノビエ 4Lまで)	3kg	● ○
東北	○4	○	○4	○4	○3	○3										● ○
北陸	○4	○	○4		○3	○4										● ○
関東・東海	○4	○	○4		○4	○4										● ○
近・中・四	(削)	○	○4		○4	○3										○ ○
九州	○3	○	○4		○4	○4								+15～+35 (ノビエ3Lまで)		○ ○

※:オモダカ防除は、有効な前処理剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: ごく浅水で散布し、2日間は入水しない。

散布後に降雨等で満水されると効果が低下することがある。

前処理剤との組み合わせで使用する。

オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土 ～ 壌 土	
北海道																
東北	●3	●	●2	●前	●2	●2	●前※	●始※	●発生 期	●再生 前～始	●前	シベイ: 草丈3cm	+20～+30(ノビエ 3Lまで)	500ml	● ●	
北陸																
関東・東海																
近・中・四																
九州																

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

オモダカ・クログワイ・シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-3

KUH-985(L) フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	壤土 ～ 埴土	
北海道																	
東北																	
北陸	●3	●	●2		●2	●2	●始※		●発生 期	●再生 前～始	●前			+20～+30(ノビエ 3Lまで)	500ml	●	●
関東・東海	●3	●	●2		●2	●2	●始※	●始※	●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●
近・中・四	●3	●	●2		●2	●2	●始※	●始※	●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●
九州	●3	●	●2		●2	●2	●始※	●始※	●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-3

NBA-071-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	壤土 ～ 埴土	
北海道																	
東北																	
北陸																	
関東・東海																	
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2	●始※		○発生 期	○再生 前～始	○前			+15～+25(ノビエ 2.5Lまで)	1kg	○	○
九州	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●

※クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

## A-3

NBA-071DEH-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	壤土 ～ 埴土	
北海道																	
東北	●3	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前			+20～+30(ノビエ 3Lまで)	1kg	●	●
北陸																	
関東・東海																	
近・中・四																	
九州																	

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

## A-3

NBA-101SB ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	壤土 ～ 埴土	
北海道																	
東北																	
北陸																	
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前			+15～+25(ノビエ 2.5Lまで)	30g×10コ	●	●
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●
九州																	

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

A-3

NBA-941S-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミスガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道																
東北																
北陸	●3	●	●2		●2	●2							+20～+30(ノビエ 3Lまで)	1kg	●	●
関東・東海																
近・中・四																
九州																

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

A-3

NC-385SB 頸粒水和

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミスガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道																
東北																
北陸	●2.5	●	●2		●2	●2				●発生 期	●再生 前～始		+15～+25(ノビエ 2.5Lまで)	80g (500ml)	●	●
関東・東海																
近・中・四																
九州																

顆粒のまま水口処理が可能

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

A-3

NC-385SB-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミスガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道																
東北	●2.5	●	●2	●2	●2	●始				●発生 期	●再生 前～始	●前		1kg		
北陸	○2.5	○	○2		○始	○始				○発生 期					●	●
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期	○再生 前～始				○	○
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期	○再生 前～始	○前			○	○
九州	●2.5	●	●2		●2	●2				●発生 期	●再生 前～始	●前			●	●

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

A-3

NC-604 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミスガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土	
北海道																	
東北	●2.5	●	●2	●2	●2	●始	●始※			●発生 期	●再生 前～始	●前	ジメイ草丈3cm	+15～+25(ノビエ 2.5Lまで)	500ml	●	●
北陸	●2.5	●	●2		●2	●2				●発生 期					●	●	
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2	○始※			○発生 期	○再生 前～始	○前			○	○	
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期	○再生 前～始	○前			○	○	
九州																	

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

クログワイ・シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-3

NC-606-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラモ タカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	壤土 ～ 埴土
北海道																
東北	○2.5	○	○2	●始	○始	○始			○発生 期	○再生 前～始	○始			+15～+25(ノビエ 2.5Lまで)		
北陸	○2.5	○	○2		○2	○始			○発生 期	○再生 前～始	○始					
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2	●始※		○発生 期	○再生 前～始	○始					
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2	●始			○再生 前～始	○始					
九州	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前					● ●

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の厳しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-3

NC-607-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラモ タカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	壤土 ～ 埴土
北海道																
東北	●2.5	●	●2	●2	●2	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前			+15～+25(ノビエ 2.5Lまで)		● ●
北陸	●2.5	●	●2			●2	●始		●発生 期	●再生 前～始	●前					● ●
関東・東海	●2.5	●	●2			●2	●2		●発生 期	●再生 前～始	●前					● ●
近・中・四																
九州																

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の厳しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

A-3

NC-612-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラモ タカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	壤土 ～ 埴土
北海道	○3.5	○	○4	○3		○4			●生育期 (基丈30cm 以下)※	○発生 期	○再生 前～始	○始		+15～+30 (ノビエ3.5Lまで)		
東北	○3.5	○	○3	○3	○3	○2			●生育期 (基丈30cm 以下)※	●生育期 (基丈30cm 以下)※	○再生 前～始	○始		+15～+35 +40 (ノビエ3.5Lまで)		
北陸	○3.5	○	○3			○3	○3		●生育期 (基丈30cm 以下)※	●生育期 (基丈30cm 以下)※	●再生 前～始	●前				
関東・東海	○3.5	○	○3			○3	○3		●生育期 (基丈30cm 以下)※	●生育期 (基丈30cm 以下)※	○再生 前～始	○始				
近・中・四	○3.5	○	○3			○3	○3		●生育期 (基丈30cm 以下)※	●生育期 (基丈30cm 以下)※	○再生 前～始	○始				
九州	○3.5	○	○4			○4	○4		●生育期 (基丈30cm 以下)※	●生育期 (基丈30cm 以下)※	○再生 前～始	○始				

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: イネ4L未満では、薬害を生じることがある(関・東)

前処理剤との組み合わせで使用する。

A-3

NH-101 ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラモ タカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	壤土 ～ 埴土
北海道																
東北	●2.5	●	●2	●2	●2	●2	●前※	●始※	●発生 期	●再生 前～始	●前			+15～+25(ノビエ 2.5Lまで)	50g × 10コ	● ●
北陸																
関東・東海																
近・中・四																
九州																

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-3

NH-102 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミスガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴土	
北海道																	
東北																	
北陸	●2.5	●	●2		●2	●2	●始	●始	●発生 期	●再生 前～始	●前		+15～+25(ノビエ 2.5Lまで)	500ml	●	●	
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2	●始※	●始※	●発生 期	●再生 前～始	●前	イモダカ・再生始				●	●
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2	●始	●始	●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●
九州																	

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-3

SB-554 ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミスガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴土	
北海道	●1.5	●	●始	●始					●発生 期				+10～+20(ノビエ 1.5Lまで)	50g × 10コ	●	●	
東北	○1.5	○	○始		○始		○前※		○発生 期			シズイ・草丈3cm			○	○	
北陸	○1.5	○	○始		○始				○発生 期						○	○	
関東・東海	○1.5	○	○始		○始		○前※		○発生 期						○	○	
近・中・四																	
九州																	

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

クログワイ・シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-3

SB-554 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミスガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴土
北海道	●1.5	●	●始	●始					●発生 期			ミズオイ始 SU抵抗性 ホタルイ:1.5L	+10～+20(ノビエ 1.5Lまで)	500ml	●	●
東北	○1.5	○	○始		○始		○前※		○発生 期			シズイ・草丈3cm			○	○
北陸	○1.5	○	○始		○始		○前※		○発生 期						○	○
関東・東海	○1.5	○	○始		○始		○前※		○発生 期			イモダカ・再生始 SU抵抗性ホタルイ:1L			○	○
近・中・四	○1.5	○	○始		○始	○前	●前※		○発生 期						○	○
九州																

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組合せで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

クログワイ・シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-3

SB-556 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ タカ	ミスガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴土
北海道																
東北	●2.5	●	●2	●始	●2	●始			●発生 期			シズイ・草丈3cm	+15～+25(ノビエ 2.5Lまで)	500ml	●	●
北陸	●2.5	●	●2		●始	●始			●発生 期						●	●
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2						SU抵抗性ホタルイ:2L イモダカ・再生始			○	○
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期						○	○
九州	○2.5	○	○2	○前	○2	○2			○発生 期			イモダカ・再生始			○	○

水口処理可能

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-3

SB-563(L)-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	～ 埴土	
北海道																	
東北																	
北陸	●2.5	●	●2		●2	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前			+15～+25(ノビエ 2.5Lまで)	1kg	●	●
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●
九州	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。  
散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

A-3

SL-0401-1kg 粒 (1kg/10a)

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	～ 埴土	
北海道	○4		○4	○3		○4			○生育 期					+20～+35 (ノビエ4Lまで)	1kg	●	○
東北	○4		○4		○3				○生育 期					+14～+20～+35(ノビ エ4Lまで)		●	○
北陸	○4		○4		○3				○生育 期							●	○
関東・東海	○4		○4		○3				○生育 期							●	○
近・中・四	○4		○4		○4				○生育 期						+14～+20～+35(ノビ エ3Lまで)	○	○
九州	○3		○4		○3				○生育 期							○	○

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

A-3

SL-0401-1kg 粒 (1.5kg/10a)

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	～ 埴土	
北海道	○5		○4	○4		○4			○生育 期					+30～+40 (ノビエ5Lまで)	1.5kg	●	○
東北	○5		○5		○4				○生育 期							○	
北陸	○5		○4		○4				○生育 期					+14～+20～+40(ノビ エ5Lまで)		○	
関東・東海	○5		○5		○4				○生育 期							●	○
近・中・四	○5		○5		○4				○生育 期					+14～+20～+40(ノビ エ5Lまで, 埼壌土は+30→)	●	○	
九州	○4		○5		○4				○生育 期					+30～+40 (ノビエ4Lまで)		○	○

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

A-3

SST-403 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	～ 埴土	
北海道	●1.5	●	●始	●始		●始			●発生 期	●再生 前～始	●前			+10～+20(ノビエ 1.5Lまで)	500ml	●	●
東北	●1.5	●	●始	●前	●始	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●
北陸	●1.5	●	●始		●始	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●
関東・東海	●1.5	●	●始		●始	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●
近・中・四	●1.5	●	●始		●始	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●
九州	●1.5	●	●始		●始	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。  
散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

A-3

SB-563(L)-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤 土	壤 土 ～ 埴 土	
北海道																	
東北																	
北陸	●2.5	●	●2		●2	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前			+15～+25(ノビエ 2.5Lまで)	1kg	●	●
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●
九州	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

A-3

SL-0401-1kg 粒(1kg/10a)

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤 土	壤 土 ～ 埴 土	
北海道	○4		○4	○3		○4			○生育 期					+20～+35 (ノビエ4Lまで)	1kg	●	○
東北	○4		○4		○3				○生育 期					+14～+20～+35(ノビ エ4Lまで)		●	○
北陸	○4		○4		○3				○生育 期							●	○
関東・東海	○4		○4		○3				○生育 期							●	○
近・中・四	○4		○4		○4				○生育 期							●	○
九州	○3		○4		○3				○生育 期					+14～+20～+35(ノビ エ3Lまで)		○	○

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

A-3

SL-0401-1kg 粒(1.5kg/10a)

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤 土	壤 土 ～ 埴 土	
北海道	○5		○4	○4		○4			○生育 期					+30～+40 (ノビエ5Lまで)	1.5kg	●	○
東北	○5		○5		○4				○生育 期							○	
北陸	○5		○4		○4				○生育 期					+14～+30～+40 (ノビエ5Lまで)			○
関東・東海	○5		○5		○4				○生育 期							●	○
近・中・四	○5		○5		○4				○生育 期					+14～+30～+40(ノビ エ5Lまで、砂壤土は+30～)		●	○
九州	○4		○5		○4				○生育 期					+30～+40 (ノビエ4Lまで)		○	○

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

A-3

SST-403 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤 土	壤 土 ～ 埴 土	
北海道	●1.5	●	●始	●始		●始			●発生 期	●再生 前～始	●前			+10～+20(ノビエ 1.5Lまで)	500ml	●	●
東北	●1.5	●	●始	●前	●始	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●
北陸	●1.5	●	●始		●始	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●
関東・東海	●1.5	●	●始		●始	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●
近・中・四	●1.5	●	●始		●始	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●
九州	●1.5	●	●始		●始	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

A-3

SST-403-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	壌土 ～ 埴土
北海道	●1.5	●	●始	●始		●始			●発生 期	●再生 前～始	●前		+10～+20(ノビエ 1.5Lまで)	1kg	●	●
東北	●1.5	●	●始	●始	●始	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前				●	●
北陸	●1.5	●	●始		●始	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前				●	●
関東・東海	●1.5	●	●始		●始	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前				●	●
近・中・四	●1.5	●	●始		●始	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前				●	●
九州	●1.5	●	●始		●始	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前				●	●

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

A-3

SW-005(L) フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	壌土 ～ 埴土
北海道													+15～+25(ノビエ 2.5Lまで)	500ml	●	●
東北															●	●
北陸	●2.5	●	●2		●2	●2	●始	●始	●発生 期						●	●
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前	●ボクサ:再生始			●	●
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前				●	●
九州	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前				●	●

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-3

SW-032 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	壌土 ～ 埴土
北海道	●2.5	●	●2	●2		●2			●発生 期	●再生 前～始	●前	SU抵抗性ホタルイ:2L	+20～+30 (ノビエ2.5Lまで)	500ml	●	●
東北	●2.5	●	●2	●2	●始				●発生 期	●再生 前～始	●前	SU抵抗性ホタルイ:2L			●	●
北陸																
関東・東海																
近・中・四																
九州																

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

A-3

SW-041(H)-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌土	壌土 ～ 埴土
北海道	●2.5	●	●2	●2		●2		●始	●発生 期	●再生 前～始	●前	SU抵抗性ホタルイ:1.5L	+20～+30 (ノビエ2.5Lまで)	1kg	●	●
東北	○2.5	○	○2	○始	○2	○始		○始※	○発生 期	○再生 前～始	○前	SU抵抗性ホタルイ:1.5L			○	○
北陸																
関東・東海																
近・中・四																
九州																

※: オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-3

## SW-042(L) シャンボ'

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土	
北海道																	
東北																	
北陸	●2.5	●	●2		●2	●2				●発生 期	●再生 前～始	●前		+15～+25(ノビエ 2.5Lまで)	35g×10コ	●	●
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2				●発生 期	●再生 前～始					●	●
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2				●発生 期	●再生 前～始	●前				●	●
九州	●2.5	●	●2		●2	●2				●発生 期	●再生 前～始	●前				●	●

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

## A-3

## SW-051-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土	
北海道																	
東北	●3.5	●	●3		●3	●3				●発生 期	●再生 前～始			+20～+30(ノビエ 3.5Lまで)	1kg	●	
北陸	●3.5	●	●3		●3	●3				●発生 期	●再生 前～始					●	
関東・東海	●3.5	●	●3		●4	●3				●発生 期	●再生 前～始					●	
近・中・四 (普)	●3.5	●	●3		●2	●3				●発生 期	●再生 前～始					●	
九州	●3.5	●	●3		●4	●4				●発生 期						●	

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

## A-3

## TH-001 シャンボ'

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道																
東北																
北陸																
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始			+15～+25(ノビエ 2.5Lまで)	40g×10コ	○	○
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2	●始		○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
九州	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前				●	●

※: オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じことがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-3

## TH-001 フロアフル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道	●2.5	●	●2	●2		●2		●始	●発生 期	●再生 前～始	●前	エゾノサヤヌカガサ: 2L ミズナオイ: 1L	+20～+30 (ノビエ2.5Lまで)	500ml	●	●
東北	○2.5	○	○2	○始	○2	○2	○前※	○始※	○発生 期	○再生 前～始	○前	シバ: 直丈3cm SU持続性ホタルイ: 2L コクキガラ: 1L	+15～+25(ノビエ 2.5Lまで)		○	○
北陸	○2.5	○	○2		○2	○2				○再生 前～始					○	○
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2	○始※		○発生 期	○再生 前～始	○前	ヨウキガラ: 1L SU持続性ホタルイ: 2L コクキガラ: 1L			○	○
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2	○始		○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
九州	○2.5	○	○2	○始	○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○

※: オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

水口処理可能

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ・シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-3

## TH-001-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道	●2.5	●	●2	●2		●2			●発生 期	●再生 前～始	●前	ミズアオイ: 1L	+20～+30 (ノビエ2.5Lまで) +15～+25(ノビエ 2.5Lまで)	1kg	●	●
東北	○2.5	○	○2	○始	○2	○始	●始※		○発生 期	○再生 前～始	○前	シメイ: 基本3cm			○	○
北陸	○2.5	○	○2		○始	○始			○発生 期	○再生 前～始					●	○
関東・東海	○2.5	○	○2		○2	○2	●始※	●始※	○発生 期	○再生 前～始		コキヤガラ: 緑			○	○
近・中・四	○2.5	○	○2		○2	○2	●始		○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○
九州	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生 期	○再生 前～始	○前				○	○

※: オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組合せで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

オモダカ・クログワイ・コキヤガラ・シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-3

## TH-005 ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道													+12～+25(ノビエ 2Lまで)	50g×10コ	●	●
東北															○	○
北陸																
関東・東海	●2	●	●2		●2	●始	●始※		●発生 期	●再生 前～始	●前					
近・中・四	○2	○	○2		○2	○始	●始		○発生 期	○再生 前～始	○前					
九州																

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-3

## TH-122-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道	●2.5	●	●2	●2		●2		●始※	●発生 期	●再生 前～始	●前		+20～+30 (ノビエ2.5Lまで) +15～+25(ノビエ 2.5Lまで)	1kg	●	●
東北	●2.5	●	●2	●2	●2	●始	●始※	●始※	●発生 期	●再生 前～始	●前				●	●
北陸	●2.5	●	●2		●始	●始	●始※	●始※	●発生 期	●再生 前～始	●前				●	●
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2	●始	●始※	●始※	●発生 前～始	●前				●	●
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2	●始	●始※	●始※	●発生 前～始	●前				●	●
九州	●2.5	●	●2		●2	●2	●始※	●始※	●発生 期	●再生 前～始	●前				●	●

※: オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-3

## TH-224 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道	●2.5	●	●2	●2		●2			●発生 期	●再生 前～始	●前		+20～+30 (ノビエ2.5Lまで) +15～+25(ノビエ 2.5Lまで)	500ml	●	●
東北	●2.5	●	●2	●2	●2	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前				●	●
北陸	●2.5	●	●2		●2	●始			●発生 期	●再生 前～始	●前				●	●
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生 期	●再生 前～始	●前				●	●
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2	●始	●始※	●始※	●発生 前～始	●前				●	●
九州																

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。

A-3

TH-421 ジャンボ

地域名	ノビエ	一年生 広葉 マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤 土	壤土 ～ 埴 土	
北海道	●2.5	●	●2	●2		●始		●始※	●発生 期	●再生 前～始	●前		+20～+30 (ノビエ2.5Lまで)	40g×10コ	●	●	
東北	●2.5	●	●2	●2	●始	●始※	●始※	●発生 期	●再生 前～始	●前			+15～+25(ノビエ 2.5Lまで)			●	●
北陸	●2.5	●	●2		●2	●2	●始※	●始※	●発生 期	●前						●	●
関東・東海	●2.5	●	●2		●2	●2	●始※	●始※	●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●
近・中・四	●2.5	●	●2		●2	●2	●始※	●始※	●発生 期	●再生 前～始	●前					●	●
九州																	

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、部分的な薬害や効果不足が生じることがある。

散布後の暑い多雨条件により除草効果が低下することがある。

オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-3

TH-913(H) 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉 マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤 土	壤土 ～ 埴 土	
北海道	○	○2	○2		○2				○発生 期	○再生 前～始			+25 +10～+15	3kg	○	○	
東北	○	○2		○2	○2	○始※							+10～+15				○
北陸	○	○2		○2	○2												○
関東・東海 (普)	○	○2		○2	○2	○始※			○発生 期	○再生 前～始			+10～+25				○
近・中・四 (普)	○	○2		○2	○2	○始※			○発生 期	○再生 前～始	○前					○	○
九州 (普)	○	○2		○2	○2	○始※							+10～+15			○	

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

クログワイ、シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 特殊雑草(アゼガヤ)

A-4 アゼガヤ

DEH-112 乳(EW)

地域名	対象雑草: A-4 アゼガヤ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 / 10a
北海道			100ml(散布液量100L)
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州	●	生育期(草丈60cm以下)	

使用上の注意:

A-4 アゼガヤ

DEH-112-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 アゼガヤ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 / 10a
北海道			1kg
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四	●	生育期(草丈20cm以下)	
九州	○	6L 生育期(草丈20cm以下)	

使用上の注意:

## A-4 特殊雑草(イボクサ)

A-4 イボクサ

NC-612-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 イボクサ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			1kg
東北			
北陸			
関東・東海	●	生育期(茎長20cm以下)	
近・中・四			
九州			

使用上の注意:

## A-4 特殊雑草(エゾノサヤヌカグサ)

A-4 エゾノサヤヌカグサ

BCH-044-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 エゾノサヤヌカグサ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道	●	2L	1kg
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

使用上の注意:

A-4 エゾノサヤヌカグサ

HOK-0301-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 エゾノサヤヌカグサ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道	●	2L	1kg
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

使用上の注意:

A-4 エゾノサヤヌカグサ

YH-652 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 エゾノサヤヌカグサ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道	●	2L	500ml
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

使用上の注意:

## A-4 特殊雑草(オモダカ)

A-4 オモダカ

BAG-032 ジャンボ

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道	●	前	※	20g×10コ
東北	●	前	※	
北陸	●	前	※	
関東・東海	●	前	※	
近・中・四	●	前	※	
九州	●	前	※	

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ

BCH-031-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北				
北陸				
関東・東海	●	始	※	
近・中・四				
九州				

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

BCH-032-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北	●	始	※	
北陸				
関東・東海				
近・中・四				
九州				

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

BCH-033-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北				
北陸				
関東・東海				
近・中・四				
九州	●	始	※	

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

BCH-044-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北	●	始	※	
北陸				
関東・東海				
近・中・四				
九州	●	始	※	

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

BCH-045L-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北				
北陸	●	始		
関東・東海				
近・中・四				
九州				

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

CGM-71 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				500ml
東北	●	始		
北陸				
関東・東海				
近・中・四				
九州				

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

KPP-444-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道	●	始	※	1kg
東北	○	始	※	
北陸				
関東・東海				
近・中・四				
九州				

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

KPP-444(L)-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北				
北陸	●	始	※	
関東・東海	○	始	※	
近・中・四	●	始	※	
九州	●	始	※	

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

KPP-445 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道	●	始	※	500ml
東北	●	始	※	
北陸				
関東・東海				
近・中・四				
九州				

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

KPP-445(L) フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				500ml
東北				
北陸				
関東・東海	●	始	※	
近・中・四	●	始	※	
九州	●	始	※	

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

KUH-011D-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北				
北陸				
関東・東海	○	始	※	
近・中・四	○	始	※	
九州	○	始	※	

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

KUH-013D-0.25kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				250g
東北				
北陸	●	始	※	
関東・東海	○	始	※	
近・中・四	○	始	※	
九州	○	始	※	

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

KUH-013D-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北				
北陸				
関東・東海	○	始	※	
近・中・四	○	始	※	
九州	○	始	※	

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

KUH-021-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北	○	始	※	
北陸	○	始		
関東・東海				
近・中・四				
九州	○	始	※	

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

KUH-023D フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				500ml
東北				
北陸	●	始	※	
関東・東海	●	始	※	
近・中・四	●	始	※	
九州	●	始	※	

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

KUH-023K フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				500ml
東北	●	始	※	
北陸				
関東・東海				
近・中・四				
九州				

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

KUH-031 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道	●	発生盛期～矢尻葉抽出期	※	3kg
東北	○	草丈30cm以下 発生盛期～矢尻葉抽出期	※	
北陸	●	発生盛期～矢尻葉抽出期	※	
関東・東海	●	発生盛期～矢尻葉抽出期	※	
近・中・四	●	発生盛期～矢尻葉抽出期	※	
九州	●	発生盛期～矢尻葉抽出期	※	

※:オモダカ防除は、有効な前処理剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。

ごく浅水で散布し、2日間は入水しない。

散布後に降雨等で湛水されると効果が低下することがある。

## A-4 オモダカ

MY-100DC(L) フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				500ml
東北				
北陸				
関東・東海	○	始	※	
近・中・四	○	始	※	
九州	○	始	※	

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

MY-100DC(L)-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北				
北陸				
関東・東海	○	始	※	
近・中・四	○	始	※	
九州	○	始	※	

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

NC-612-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道	●	生育期(矢尻葉3Lまで)	※	1kg
東北	●	生育期(矢尻葉3Lまで)	※	
北陸	●	生育期(矢尻葉3Lまで)	※	
関東・東海	●	生育期(矢尻葉3Lまで)	※	
近・中・四	●	生育期(矢尻葉3Lまで)	※	
九州	●	生育期(矢尻葉3Lまで)	※	

※:オモダカ防除は、連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意:

## A-4 オモダカ

NHF-401 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				3kg
東北	●	始	※	
北陸				
関東・東海				
近・中・四				
九州				

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

NOJ-101-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道	○	前		1kg
東北	○	前	※	
北陸				
関東・東海	○	始	※	
近・中・四				
九州				

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

SB-559(H)-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北	●	始	※	
北陸				
関東・東海				
近・中・四				
九州				

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

SB-559(L)-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北				
北陸	●	始	※	
関東・東海	●	始	※	
近・中・四	●	始	※	
九州	●	始	※	

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

SB-564 フローブル

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				500ml
東北	●	始	※	
北陸				
関東・東海	●	始	※	
近・中・四				
九州				

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

SB-564-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北	●	始	※	
北陸				
関東・東海	●	始	※	
近・中・四				
九州				

※: オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

SW-005(L) フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				500ml
東北				
北陸	○	始		
関東・東海				
近・中・四				
九州				

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

SYJ-108 ジャンボ

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道	○	始		30g×10=300g
東北	○	始	※	
北陸				
関東・東海	○	始	※	
近・中・四				
九州				

※: オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

TH-001 ジャンボ

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				40g×10=400g
東北				
北陸				
関東・東海	●	始	※	
近・中・四				
九州				

※: オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

TH-001-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北				
北陸				
関東・東海	●	始	※	
近・中・四				
九州				

※: オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

TH-122-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道	●	始	※	1kg
東北	●	始	※	
北陸	●	始	※	
関東・東海	●	始	※	
近・中・四	●	始	※	
九州	●	始	※	

※: オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

TH-421 ジャンボ

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道	●	始	※	40g×10a
東北	●	始	※	
北陸	●	始	※	
関東・東海	●	始	※	
近・中・四	●	始	※	
九州	●	始	※	

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

YH-641-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道	○	始	1kg	
東北	○	始		
北陸	○	始		
関東・東海	○	始		
近・中・四	●	始		
九州				

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

YH-650 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道		前	※	500ml
東北				
北陸	●			
関東・東海	●			
近・中・四				
九州				

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

YH-652 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道	●	始	※	500ml
東北	●			
北陸	○			
関東・東海	○			
近・中・四	○			
九州	○			

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 オモダカ

YH-652-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道	●	始	※	1kg
東北	●			
北陸	○			
関東・東海	○			
近・中・四	○			
九州	●			

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: オモダカ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 特殊雑草(クサネム)

A-4 クサネム

DASH-001 SC

地域名	対象雑草: A-4 クサネム	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道		生育期(草丈20cm以下)	100ml(散布液量100L)
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四	●		
九州			

使用上の注意: 落水もしくは湧水で散布し、2日間以上入水しない。

## A-4 クサネム

KUH-911 液

地域名	対象雑草: A-4 クサネム	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
全城	○	+30~草丈40cm (九州は ~草丈30cm)	25~50ml(散布液量100L) 展着剤加用 50~100ml(散布液量100L) 展着剤無加用

使用上の注意: 落水もしくは浅水で散布し、2日間以上入水しない。

## A-4 クサネム

YH-652 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 クサネム	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道		● 本葉2L ● 本葉1L	500ml
東北			
北陸			
関東・東海	●		
近・中・四	●		
九州			

使用上の注意:

## A-4 特殊雑草(クログワイ)

## A-4 クログワイ

BAG-032 シャンボ'

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道		前 前 前 前 前	※ ※ ※ ※ ※	20g×10コ
東北	●			
北陸	●			
関東・東海	●			
近・中・四	●			
九州	●			

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

BCH-031-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道		始	※	1kg
東北				
北陸				
関東・東海				
近・中・四				
九州	●			

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

BCH-032-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道		始	※	1kg
東北	●			
北陸				
関東・東海				
近・中・四				
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

BCH-033-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道		始	※	1kg
東北	●			
北陸				
関東・東海				
近・中・四				
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

BCH-044-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北	●	始	※	
北陸				
関東・東海				
近・中・四				
九州	●	始	※	

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

BCH-045L-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北				
北陸	●	始		
関東・東海				
近・中・四				
九州				

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

FSS-115 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				3kg
東北				
北陸	●	始		
関東・東海	○	始	※	
近・中・四	●	始		
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

G-315B 乳

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				500ml
東北				
北陸				
関東・東海				
近・中・四	●	前		
九州				

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

HOK-991 シャンボ

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				50g×10コ
東北				
北陸	●	前		
関東・東海				
近・中・四	●	前		
九州				

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

KPP-444(L)-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北				
北陸	○	始	※	
関東・東海	○	始	※	
近・中・四	○	始	※	
九州	●	始	※	

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

KPP-445 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				500ml
東北	●	始	※	
北陸				
関東・東海				
近・中・四				
九州				
※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。 使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。				

## A-4 クログワイ

KPP-445(L) フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				500ml
東北				
北陸	●	始	※	
関東・東海	●	始	※	
近・中・四	●	始	※	
九州	●	始	※	
※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。 使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。				

## A-4 クログワイ

KUH-011D-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北				
北陸				
関東・東海	○	始	※	
近・中・四	○	始	※	
九州	○	始	※	
※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。 使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。				

## A-4 クログワイ

KUH-013D-0.25kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				250g
東北				
北陸	●	始	※	
関東・東海	○	始	※	
近・中・四	○	始	※	
九州	○	始	※	
※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。 使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。				

## A-4 クログワイ

KUH-013D-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北				
北陸				
関東・東海	○	始	※	
近・中・四	○	始	※	
九州	○	始	※	
※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。 使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。				

## A-4 クログワイ

KUH-021-1kg 粒

地域名	対象雫草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雫草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北	○	始	※	
北陸	○	始		
関東・東海				
近・中・四				
九州	○	始	※	
※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。 使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。				

## A-4 クログワイ

KUH-023D フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				
東北				
北陸	●	始	※	
関東・東海	●	始	※	
近・中・四	●	始	※	
九州	●	始	※	

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

KUH-023K フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				
東北	●	始	※	
北陸				
関東・東海				
近・中・四				
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

MAT-159 ジャンボ

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				
東北				
北陸				
関東・東海	○	前	※	
近・中・四				
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

MY-100TSC フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				
東北				
北陸				
関東・東海	●	始	※	
近・中・四	●	始		
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

NC-604 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				
東北	○	始	※	
北陸				
関東・東海	○	始	※	
近・中・四				
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

NC-606-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				
東北				
北陸				
関東・東海	●	始	※	
近・中・四	●	始		
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

NC-612-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北	●	生育期(草丈30cm以下)	※	
北陸	●	生育期(草丈30cm以下)	※	
関東・東海	●	生育期(草丈30cm以下)	※	
近・中・四	●	生育期(草丈30cm以下)	※	
九州	●	生育期(草丈30cm以下)	※	

※: クログワイ防除は、連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意:

## A-4 クログワイ

NH-806 ジャンボ

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				50g×10コ
東北				
北陸				
関東・東海	○	始	※	
近・中・四	●	始		
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

NHF-401 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				3kg
東北	●	始	※	
北陸				
関東・東海				
近・中・四				
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

NOJ-101-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北	○	前	※	
北陸				
関東・東海	○	始	※	
近・中・四	○	前	※	
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

NOJ-104-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北	○	前	※	
北陸				
関東・東海	○	始	※	
近・中・四	○	始	※	
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

SB-528 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				500ml
東北	○	前	※	
北陸	●	前	※	
関東・東海	○	前	※	
近・中・四	○	前	※	
九州	○	前	※	

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

SB-528(L) フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				500ml
東北	●	前	※	
北陸	●	前		
関東・東海	○	前	※	
近・中・四	●	前		
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

SB-554 ジャンボ

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				50×10ℓ
東北				
北陸				
関東・東海				
近・中・四	●	前		
九州				

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

SB-554 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				500ml
東北	○	前	※	
北陸	○	前	※	
関東・東海	○	前	※	
近・中・四	●	前	※	
九州	●	前	※	

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

SB-559(H)-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北	●	始	※	
北陸				
関東・東海				
近・中・四				
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

SB-559(L)-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北				
北陸	●	始	※	
関東・東海	●	始	※	
近・中・四	●	始	※	
九州	●	始	※	

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

SB-564 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				500ml
東北	●	始	※	
北陸				
関東・東海				
近・中・四	●	始		
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

SB-564-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北	●	始	※	
北陸				
関東・東海				
近・中・四	●	始		
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

ST-402-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北	●	始	※	
北陸				
関東・東海	●	始	※	
近・中・四				
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

SW-005(L) フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				500ml
東北				
北陸	○	始		
関東・東海				
近・中・四				
九州				

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

SYJ-108 ジャンボ

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				30g×10㍑
東北	○	始	※	
北陸				
関東・東海	○	始	※	
近・中・四	○	始		
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

TH-001 ジャンボ

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				40g×10㍑
東北	●	始	※	
北陸				
関東・東海	●	始	※	
近・中・四	●	始		
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

TH-001 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				500ml
東北	○	前	※	
北陸				
関東・東海	○	始	※	
近・中・四	●	始		
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

TH-001-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北	●	始	※	
北陸				
関東・東海	●	始	※	
近・中・四	●	始		
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

TH-005 ジャンボ

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				50g×10 <sup>-3</sup>
東北	●	始	※	
北陸				
関東・東海	●	始	※	
近・中・四	●	始		
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

TH-122-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北	●	始	※	
北陸	●	始	※	
関東・東海	●	始	※	
近・中・四	●	始	※	
九州	●	始	※	

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

TH-421 ジャンボ

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				40g×10 <sup>-3</sup>
東北	●	始	※	
北陸	●	始	※	
関東・東海	●	始	※	
近・中・四	●	始	※	
九州	●	始	※	

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

YH-641-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北	○	前	※	
北陸	○	始		
関東・東海	○	始	※	
近・中・四	●	始		
九州				

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

YH-651-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北	●	前	※	
北陸	●	前	※	
関東・東海	●	前	※	
近・中・四	●	前	※	
九州	●	前	※	

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 クログワイ

YH-652-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	連年施用による効果向上	使用量 /10a
北海道				1kg
東北	●	始	※	
北陸	○	始	※	
関東・東海	○	始	※	
近・中・四	○	始	※	
九州	●	始	※	

※: クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意: クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 特殊雑草(コウキヤガラ)

A-4 コウキヤガラ

KUH-021-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 コウキヤガラ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			1kg
東北	○	始	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州	○	始	

使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-4 コウキヤガラ

NC-612-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 コウキヤガラ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			1kg
東北	●	生育期(草丈30cm以下)	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州	●	生育期(草丈30cm以下)	

使用上の注意:

A-4 コウキヤガラ

SB-528 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 コウキヤガラ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			500ml
東北			
北陸			
関東・東海	●	前	
近・中・四			
九州			

使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-4 コウキヤガラ

SB-564 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 コウキヤガラ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			500ml
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州	●	始	

使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-4 コウキヤガラ

SB-564-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 コウキヤガラ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			1kg
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州	●	始	

使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-4 コウキヤガラ  
TH-001 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 コウキヤガラ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			500ml
東北	○	始	
北陸			
関東・東海	●	始	
近・中・四			
九州			

使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-4 コウキヤガラ  
TH-001-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 コウキヤガラ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			1kg
東北			
北陸			
関東・東海	●	始	
近・中・四			
九州			

使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-4 特殊雑草(シズイ)

A-4 シズイ

KPP-445 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 シズイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			500ml
東北	●	草丈3cm	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

使用上の注意: シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-4 シズイ

KUH-023K フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 シズイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			500ml
東北	●	草丈3cm	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

使用上の注意: シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-4 シズイ

NC-612-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 シズイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			1kg
東北	●	生育期(草丈30cm以下)	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

使用上の注意:

A-4 シズイ

SB-559(H)-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 シズイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			1kg
東北	●	草丈3cm	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

使用上の注意: シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 シズイ

SB-564 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 シズイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			500ml
東北	●	草丈3cm	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

使用上の注意: シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 シズイ

SB-564-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 シズイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			1kg
東北	●	草丈3cm	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

使用上の注意: シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 シズイ

SST-402-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 シズイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			1kg
東北	●	草丈3cm	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

使用上の注意: シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 シズイ

TH-001 ジャンボ

地域名	対象雑草: A-4 シズイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			40g×10コ
東北	●	草丈3cm	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

使用上の注意: シズイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-4 特殊雑草(ミズアオイ)

A-4 ミズアオイ

BCH-044-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 ミズアオイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道	●	始	1kg
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

使用上の注意:

A-4 ミズアオイ

KPP-444-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 ミズアオイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道	●	1L	1kg
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

使用上の注意:

## A-4 ミズアオイ

KUH-023K フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 ミズアオイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道	●	1L	500ml
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

## 使用上の注意:

## A-4 ミズアオイ

SB-554 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 ミズアオイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道	●	始	500ml
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

## 使用上の注意:

## A-4 ミズアオイ

SB-559(H)-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 ミズアオイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道	●	1L	1kg
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

## 使用上の注意:

## A-4 ミズアオイ

SB-564 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 ミズアオイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道	●	2L	500ml
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

## 使用上の注意:

## A-4 ミズアオイ

SB-564-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 ミズアオイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道	●	2L	1kg
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

## 使用上の注意:

## A-4 ミズアオイ

SYJ-156-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 ミズアオイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道	●	2L	1kg
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

## 使用上の注意:

## A-4 ミズアオイ

TH-001 シヤボ'

地域名	対象雑草: A-4 ミズアオイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道	●	1L	40g×10=400g
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

## 使用上の注意:

## A-4 特殊雑草(SU抵抗性コナギ)

A-4 SU抵抗性コナギ

KPP-444(L)-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 SU抵抗性コナギ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			1kg
東北			
北陸			
関東・東海	●	始	
近・中・四			
九州			

## 使用上の注意:

A-4 SU抵抗性コナギ

KPP-445(L) フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 SU抵抗性コナギ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			500ml
東北			
北陸			
関東・東海	●	始	
近・中・四			
九州			

## 使用上の注意:

A-4 SU抵抗性コナギ

NC-612-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 SU抵抗性コナギ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			1kg
東北			
北陸			
関東・東海	●	3L	
近・中・四			
九州			

## 使用上の注意:

A-4 SU抵抗性コナギ

SVJ-157-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 SU抵抗性コナギ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			1kg
東北			
北陸			
関東・東海	●	1L	
近・中・四			
九州			

## 使用上の注意:

## A-4 特殊雑草(SU抵抗性ホタルイ)

A-4 SU抵抗性ホタルイ

KPP-445 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 SU抵抗性ホタルイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道	●	2L	500ml
東北	●	2L	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

## 使用上の注意:

A-4 SU抵抗性ホタルイ

KPP-445(L) フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 SU抵抗性ホタルイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			500ml
東北			
北陸			
関東・東海	●	1L	
近・中・四			
九州			

使用上の注意:

A-4 SU抵抗性ホタルイ

KUH-023D フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 SU抵抗性ホタルイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			500ml
東北			
北陸			
関東・東海	○	2L	
近・中・四			
九州			

使用上の注意:

A-4 SU抵抗性ホタルイ

KUH-023K フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 SU抵抗性ホタルイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道	●	1L	500ml
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

使用上の注意:

A-4 SU抵抗性ホタルイ

NC-385SB 顆粒水和

地域名	対象雑草: A-4 SU抵抗性ホタルイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道	●	2L	80g(散布水量500ml)
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

使用上の注意:

A-4 SU抵抗性ホタルイ

NC-385SB-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 SU抵抗性ホタルイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道	●	2L	1kg
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

使用上の注意:

A-4 SU抵抗性ホタルイ

NC-604 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 SU抵抗性ホタルイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道	●	2L	500ml
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

使用上の注意:

A-4 SU抵抗性ホタルイ

NC-612-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 SU抵抗性ホタルイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			1kg
東北			
北陸			
関東・東海	●	2L	
近・中・四			
九州			

使用上の注意:

A-4 SU抵抗性ホタルイ

SB-559(H)-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 SU抵抗性ホタルイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道	●	2L	1kg
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

使用上の注意:

A-4 SU抵抗性ホタルイ

SW-032 フロアブル

地域名	対象雑草: A-4 SU抵抗性ホタルイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道	●	2L	500ml
東北	●	2L	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

使用上の注意:

A-4 SU抵抗性ホタルイ

SYJ-156-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 SU抵抗性ホタルイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道	●	2L	1kg
東北	○	2L	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			

使用上の注意:

A-4 SU抵抗性ホタルイ

SYJ-157-1kg 粒

地域名	対象雑草: A-4 SU抵抗性ホタルイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量 /10a
北海道			1kg
東北			
北陸			
関東・東海	●	1L	
近・中・四			
九州			

使用上の注意:

## B 直播栽培

B

HOK-221 シヤンボ'

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴土	
北陸・関東・東海 ～九州	○2.5	○	○2		○2	○2								イネ1L～/ノビエ 2.5L	50g×10a		○

湛水条件で使用する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。5cm程度の水深で散布する。  
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、薬害や効果不足が生じることがある。

B

KPP-2008 乳(EW)

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴土	
北陸～九州	○前	○	○前		○前									植代後 代かき後 ～4	300ml	●	○

湛水直播

湛水条件で使用する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 出芽時に湛水条件になると薬害を生じる。

B

KUH-011K-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴土	
北海道、東北	○2.5	○	○2	○始	○始	○始				○発生 期	○再生 前～始			イネ1L～/ノビエ 2.5L	1kg	●	○

湛水条件で使用する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B

KUH-013D シヤンボ'

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴土	
北陸～九州	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期	○再生 前～始			イネ1L～/ノビエ 2.5L	25g×10a		○

湛水直播

湛水条件で使用する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。5cm程度の水深で散布する。  
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、薬害や効果不足が生じることがある。

B

KUH-013D-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴土	
北陸～九州	○3	○	○2		○2	○2				○再生 前～始				イネ1L～/ノビエ 3L(砂壌土はイネ 4.5L～)	1kg	○	○

湛水条件で使用する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B

KUH-013K-0.25kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壌土 ～ 埴土	
北海道、東北	○2.5	○	○2		○始	○始				○発生 期	○再生 前～始			イネ1L～/ノビエ 2.5L	250g	●	○

湛水直播

湛水条件で使用する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B

KUH-013K-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴土	
北海道、東北	○3	○	○2	○始	●始	○始				○発生 期	○再生 前～始			イネ1L～ノビエ3L	1kg	● ○

湛水条件で使用する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B

MY-100TSC フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴土	
全域	○2.5	○	○2		○2	○2				○発生 期	○再生 前～始			イネ1L～ノビエ 2.5L	500ml	● ○

湛水条件で使用する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B

NBA-071DEH-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴土	
東北～九州	○3	○	○2		○2	○2								イネ1L～ノビエ3L	1kg	○

湛水直播

湛水条件で使用する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B

NBA-941S-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴土	
全域 (北海道を除く)	○3	○	○2	●2	○2					○再生 前～始				イネ1L～ノビエ3L (東北はイネ1.5L～)	1kg	○

湛水直播

湛水条件で使用する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B

NC-622 液

地域名		対象雑草	処理時期								使用量(散布液量) /10a		適用土壤
全域		全草種	雑草生育期(播種前～イネ出芽前)								200～500ml(散布液量25～50L)		全土壤

乾田直播 乾田条件で使用する 専用ノズルを用いる

使用上の注意:

B

NH-104-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	クリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壤土 ～ 埴土	
北陸～九州	●2.5	●	●2		●2	●2								イネ1L～ノビエ 2.5L	1kg	●

湛水条件で使用する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B

## SB-528 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
東北～九州	●前	●	●前		●前								代かき後～4	300ml	●	●

溝水直播

溝水条件で使用する

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 出芽時に溝水条件になると薬害を生じる。

B

## SB-551-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北陸～九州	●3	●	●3		●2	●始							イネ4L～ノビエ3L	1kg		●

溝水条件で使用する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 敷布後の低温および急激な気温の上昇により薬害を生じることがある。

前処理剤との組み合わせで使用する。

B

## SST-402-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
全域	●2.5	●	●2		●2	●2				●再生 前～始			イネ1L～ノビエ 2.5L	1kg		●

溝水条件で使用する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B

## SW-012(H)-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北海道、東北	○2.5	○	○2	○始	○2	○始				○発生 期	○再生 前～始		イネ1L～ノビエ 2.5L	1kg	○	○

溝水条件で使用する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B

## SYJ-171 液

地域名		対象雑草		処理時期		使用量(散布液量) /10a		適用土壤
全域		全草種		雑草生育期(播種前～イネ出芽前)		500～1000ml(散布液量100～150L)		全土壤

乾田直播 乾田条件で使用する

使用上の注意: 水稻種初に薬液がかかると出芽を阻害する。

B

## TH-001 シヤンボ'

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤土 ～ 埴土
北陸～九州	●2.5	●	●2		●2	●2				●再生 前～始			イネ1L～ノビエ 2.5L	40g×10コ		●

溝水条件で使用する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

5cm程度の水深で散布する。

散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、薬害や効果不足が生じることがある。

B

TH-001 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツバイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモタカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤 土 埴 土	
全城	●2.5	●	●2		●2	●2				●発生 期	●再生 前～始			イネ1L～ノビエ 2.5L	500ml		●

灌水条件で使用する

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

C

TH-001-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生 広葉・ マツバイ	ホタルイ	ヘラオモ ダカ	ミズガヤ ツリ	カリカワ	クログワイ	オモタカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量 /10a	砂 壌 土	壤 土 ～ 埴 土	
全城	●2.5	●	●2	●始	●2	●2				●発生 期	●再生 前～始			イネ1L～ノビエ 2.5L	1kg		●

灌水条件で使用する

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

## C 畦畔

C

NC-622 液

地域名		対象雑草	処理時期	使用量(散布液量) /10a	適用土壤
全城		全草種 雑草全般	雑草生育期(草丈30cm以下)	雑草全般: 200～500ml (散布液量25～50 L, 25～50Lは専用ノズルを使用)	全土壤
		スギナ	スギナ生育期(草丈30cm以下)	1500～2000ml (散布液量25 50～100L, 25～50Lは専用ノズルを使用)	
		アンカキ、キシユウスズメノヒエ、ハイコスカグサ等 多年生イネ科雑草	雑草生育期(草丈30cm以下)	500～1000ml (散布液量25～100L, 25～50Lは専用ノズルを使用)	

使用上の注意: 水田内に流入または飛散すると薬害を生じる。

C

SVJ-171 液

地域名		対象雑草	処理時期	使用量(散布液量) /10a	適用土壤
全城		雑草全般	雑草生育期(草丈30cm以下)	一年生雑草: 500～1000ml, 多年生雑草: 1000～2000ml (散布液量100～150L)	全土壤

使用上の注意: 水田内に流入または飛散すると薬害を生じる。

## D 耕起前

D

AH-01 液

地域名		対象雑草	処理時期	使用量(散布液量) /10a	適用土壤
全城		全草種 雑草全般	耕起7日前～耕起前 雑草生育期(草丈30cm以下)	300～500ml (散布液量100～150L)	全土壤

使用上の注意:

D

NC-622 液

地域名		対象雑草	処理時期	使用量(散布液量) /10a	適用土壤
全城		雑草全般	耕起前 雑草生育期(草丈30cm以下)	200~500ml (散布液量25~100L, 25~50Lは専用ノズルを使用)	全土壤
使用上の注意:					

D

SYJ-171 液

地域名		対象雑草	処理時期	使用量(散布液量) /10a	適用土壤
全城		雑草全般	耕起前 雑草生育期(草丈30cm以下)	500~1000ml (散布液量100~150L)	全土壤
使用上の注意:					

## E 休耕田

E

NC-622 液

地域名		対象雑草	処理時期	使用量(散布液量) /10a	適用土壤
全城		全草種 雑草全般	雑草生育期(草丈1m以下)	一年生雑草:200~500ml 多年生雑草:500~1000ml (散布液量25~60 L, 25~50Lは専用ノズルを使用)	全土壤
使用上の注意:					

E

SYJ-171 液

地域名		対象雑草	処理時期	使用量(散布液量) /10a	適用土壤
全城		雑草全般	雑草生育期(草丈50cm以下)	一年生雑草:500~1000ml 多年生雑草:1000~2000ml (散布液量100~150L)	全土壤
使用上の注意:					

## その他

その他

DEH-112 乳(EW)

地域名	ハビエ	一年生 広葉・ マツハイ	ホタルイ	ヘラオモ ダガ	ミズ'ガヤ ツリ	ウリカワ	クログワイ	オモク'ガ	ヒルムシロ	セリ	藻類・ 表層 剥離		処理時期	使用量	砂 壤 土
全城	○5												播種後10日～ノビ エ5L 雑草生育期(ノビエ 5Lまで)	0.1ml(散 布液量 100ml)/ m <sup>2</sup>	
機械移植育苗に使用する。展着剤加用。															
使用上の注意:															

## 農薬生物活性研究会第24回シンポジウムの開催について

平成19年4月20日(金) 東京農業大学にて開催

日本農薬学会農薬生物活性研究会(委員長:小林政信)は、平成19年4月20日(金)、東京農業大学において、第24回シンポジウムを開催します。皆様奮ってご参加下さるようお願い申し上げます。

### 開催概要

日 時: 平成19年4月20日(金) 13:00~17:30 (12:30受付開始)

場 所: 東京農業大学校友会館グリーンアカデミー3F大会議室

東京都世田谷区桜丘3-9-31

小田急線経堂駅または千歳船橋駅から徒歩15分

<http://www.nodai.ac.jp/sites/kouyukai/index.html>

参加料: 一般: 3,000円、学生: 1,000円(講演要旨代含む)

申 込: 当日直接会場へおいで下さい。

連絡先: 東京農業大学農学部農学科植物病理学研究室 根岸 寛光

TEL: 046-270-6498, FAX: 046-270-6226, E-mail: negishi@nodai.ac.jp

### プログラム(案)

13:00~13:05	開会挨拶
13:05~13:45	HPPD阻害型除草剤の特性と研究動向 関野景介 (株)エス・ディー・エス バイオテック
13:45~14:25	1-ナフタレン酢酸ナトリウムの開発とその特徴 川口 俊 アグロカネショウ(株) 開発部
14:25~14:35	休憩
14:35~15:15	新規殺虫剤フロニカミドの開発と生物活性 森田雅之 石原産業(株) 中央研究所 農薬研究室
15:15~15:55	新規殺ダニ剤シエノピラフェンの生物活性と作用機構 瀧井新自 日産化学工業(株) 生物科学研究所
15:55~16:05	休憩
16:05~16:45	フルオピコリドの開発について 演者未定 バイエルクロップサイエンス(株)
16:45~17:25	植物ワクチンの開発と今後の展望 佐山春樹 日本デルモンテ(株)研究開発本部
17:25	閉会挨拶

## 植物雑考

### 早春の花タビラコ（コオニタビラコ）

古歌に「芹なずな御形はこべら仏の座すずなすしき」これぞ七草とよまれている。これが春の七草で現代風によみ替えると「セリ、ナズナ、ハハコグサ、ハコベ、タビラコ、カブ、ダイコン」となる。つまり芹はセリ、御形（ごぎょう）はハハコグサ、はこべらはハコベ、仏の座はキク科のタビラコのことである。シソ科のホトケノザではない。すずなはカブ、すずしきはダイコンのことである。この七草のうちカブ、ダイコンの野菜を除いた野草はいずれも越年草で正月の七草粥を作る頃は雪の積もらない地方では山野に生育していくて摘み取れる草である。冬の食生活のなかで不足しがちな青物の野菜を補う手段として考えられた正月の七草粥の風習、そして選ばれた野草が冬の時期でも摘み取れるものを選んだ昔の人の智恵の合理性には感心せざるを得ない。

この春の七草の野草のうちセリ、ナズナ、ハハコグサ、ハコベは現代でも普通に生育しているが、タビラコ（コオニタビラコともいう）は場所によっては希少植物とされている



▲タビラコ（コオニタビラコ）

所もある。

水田にはえるタビラコは同じ水田という土壤を共有して時期差でイネと住み分けて生き残っている野草である。秋に水田の水が落とされると種子から発芽し、イネが刈り取られると充分に日光を浴び冬までにしっかりとしたロゼットを形成して越冬し、春早くにタンポポに似た黄色の花を咲かせて、水田が耕起

されるまでに種を稔らせて水田に散布する。やがて耕起されると種は土中に入り、イネが生育する間は眠っていて、秋に水が落とされると発芽するという周期を繰り返す。つまり同じ水田を使ってイネと生育時期を住み分けて何千年と生き残ってきた野草である。

しかし、最近の稻作は秋に耕起されたり、コンバインの刈り取りによって藁が水田一面に敷かれて

タビラコが充分生育できなくなった条件などが重なってタビラコの姿が次第に消えていった。皮肉なことに都市化が進んだ東京都八王子市の住宅が並んだ一部に僅かな水田が残っているが、この水田はタビラコが住める稻作が行われていて春先にはタビラコが花を咲かせ吾が世の春を満喫している。（廣田伸七）

#### 財団法人 日本植物調節剤研究協会

東京都台東区台東1丁目26番6号  
電話 (03)3832-4188 (代)  
FAX (03)3833-1807  
<http://www.japr.or.jp/>

平成18年2月発行 定価525円(本体500円+消費税25円)

植調第40巻第11号

(送料 270円)

編集人 日本植物調節剤研究協会 会長 小林 仁

発行人 植調編集印刷事務所 広田 伸七

発行所 東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会

植調編集印刷事務所

電話 (03)3833-1821 (代)

FAX (03)3833-1665

E-mail : hon@zennokyo.co.jp

印刷所 新成印刷(有)

難防除雑草対策の新製品

イッテリ<sup>®</sup> フロアブル  
1キロ粒剤  
ジャンボ

期待の新製品

SU抵抗性  
雑草対応 **ドニチS** 1キロ粒剤

ノビエ3葉期  
まで使える

アピロイークル<sup>®</sup>  
フロアブル

殺虫成分入り  
(スクミングガイ食害防止) **ショウリョク** ジャンボ 2成分の  
ジャンボ剤

**ゴコウタ** ジャンボ

大好評の既存剤

ポーンと手軽に  
**クラッシュ EX** ジャンボ

安定した効果の  
初中期一発剤

**ドニチ** 1キロ粒剤

草鬪力<sup>®</sup> ふろあぶる

**キックバイ** 1キロ粒剤

**アワード** フロアブル

ロングット<sup>®</sup> フロアブル

**シェリフ** 1キロ粒剤

**シゼット** フロアブル

クラッシュ1キロ粒剤

**バトル** 粒剤

**スミクレート** 粒剤

大地のめぐみ、まっすぐ人へ  
**SCC GROUP**

**住友化学株式会社**

〒104-8260 東京都中央区新川2-27-1

**住化武田農業株式会社**

〒104-0033 東京都中央区新川1-16-3

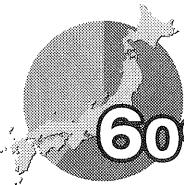
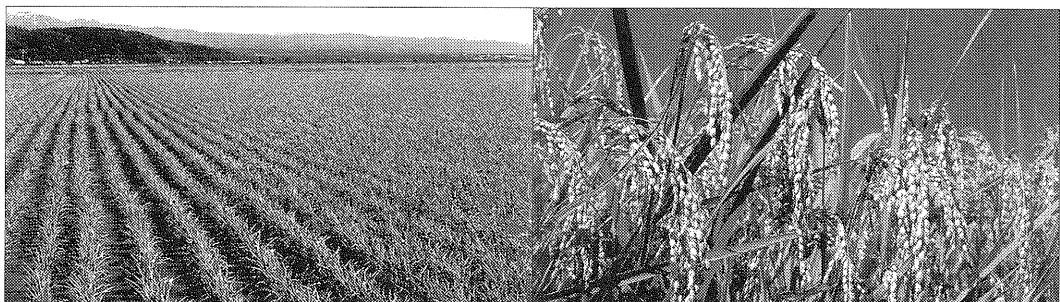


The miracles of science™

ベンスルフロンメチル「DPX-84」は、  
日本の美味しい米作りと食の安全を支えています。



上記マークがついている除草剤にはDPX-84が含まれています。



ベンスルフロンメチルは米国デュポン社が開発した、低薬量かつ1回の処理で除草ができる自然にやさしい環境負荷低減型除草剤。様々な有効成分と混合し、使いやすい薬剤として、日本における水稻面積の約60%\*の除草作業をお手伝いしています。

\*平成17年度出荷実績

®は米国デュポン社の登録商標です。

目指す未来があります

Dreaming Future Success 「農業科学企業」

デュポンファームソリューション株式会社

〒100-6111 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

# 豆つぶ除草剤 パートフルユース

新発売

250グラム・L250グラム  
水稻用初・中期一発処理剤

豆まき感覚カンタン除草  
しつとい草にも  
ユースの効き目!

実物大写真(製剤)

自然に学び自然を守る  
クミカ

やや深めの  
水深で散布!!

大型圃場では動力散布機をご利用ください!

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

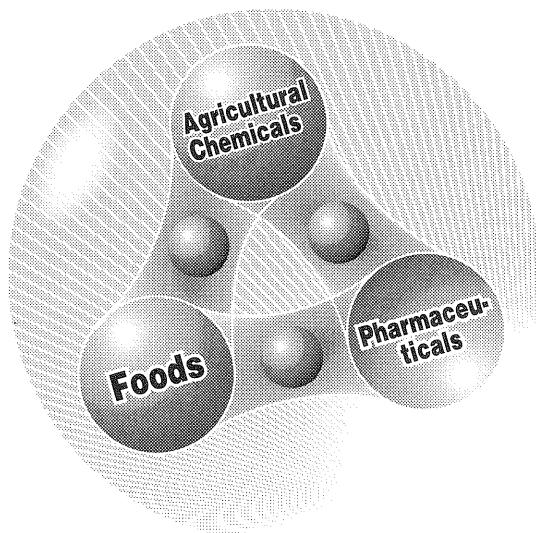
JAグループ  
農協 全農 経済連  
全国本部・各本部

クミアイ化学工業株式会社  
本社: 東京都台東区池之端1-4-26 TEL03-3822-5131



いのちの輝きを見つめる  
**Meiji**

私たちは、夢と楽しさ、いのちの輝きを大切にし、  
世界の人々の心豊かなくらしに、貢献します。



天然物で確実除草

## ハーピー<sup>®</sup>液剤

**Meiji 明治製薬株式会社**  
104-8002 東京都中央区京橋2-4-16  
<http://www.meiji.co.jp/nouyaku>